

令和6年度
やまがた緑環境税活用事業実績集

県民みんなで支える森づくり



やまがた緑環境税

令和7年11月

山 形 県



～ 目 次 ～

○ やまがた緑環境税を活用する事業の展開について	1
○ 令和6年度やまがた緑環境税活用事業実績一覧	2
I 環境保全を重視した森林施策の展開	4
NO. 1-1 荒廃森林緊急整備事業	4
NO. 1-2 森林資源再生事業	9
NO. 1-3 森林資源循環利用促進事業	10
NO. 1-4 広葉樹林健全化促進事業	11
◇ 令和6年度荒廃森林緊急整備事業実績	11
II みどり豊かな森林環境づくりの推進	13
NO. 2-1 みどり豊かな森林環境づくり推進事業	13
NO. 2-2 やまがた絆の森づくり推進事業	20
NO. 2-3 森づくりサポート体制推進事業	22
NO. 2-4 生物多様性戦略推進事業	23
NO. 2-5 鳥獣管理推進事業	24
NO. 2-6 大型野生鳥獣等野生復帰事業	26

III 豊かなみどりを守り育む意識の醸成	27
NO. 3-1 やまがた木育推進事業	27
NO. 3-2 みどりの循環県民活動推進事業	29
NO. 3-3 やまがた山水百景魅力アップ事業	31
NO. 3-4 総合支庁実施事業	
NO. 3-4-1 ・むらやま木育普及体制強化事業	32
NO. 3-4-2 ・もがみ遊学の森活動推進事業	33
NO. 3-4-3 ・おきたま源流の森づくり活動推進事業	34
NO. 3-4-4 ・出羽庄内公益の森づくり事業	35
NO. 3-5 やまがた森林ノミクス県民会議	36
NO. 3-6 やまがた緑環境税評価・検証委員会	37
◇ 令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業実績	38
◇ やまがた緑環境税を活用した森づくり活動等関連記事	45

～ やまがた緑環境税を活用する事業の展開について ～

【令和6年度】実績

やまがた緑環境税活用事業 734,906千円
(うちやまがた緑環境税 665,931千円)

I 環境保全を重視した森林施策の展開 586,367千円 (うちやまがた緑環境税 517,392千円)

① 環境保全を重視した森林整備の推進 (543,744千円 うちやまがた緑環境税 474,769千円)

◆ 荒廃森林緊急整備事業 914ha (森林ノミクス推進課: 543,744千円 うちやまがた緑環境税 474,769千円)
荒廃のおそれのある人工林や、活力が低下している里山林の整備を行い、森林の有する公益的機能の適切な発揮を図る

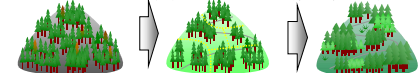
□ 人工林整備 事業量 432ha 225,001千円 (うちやまがた緑環境税 156,026千円)

手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備

やまがた緑環境税による整備 268ha
国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業等) 164ha

○ 針葉樹林維持型

人工林を適正に維持、管理するための間伐や森林作業道の設置等を行う



～多様な樹齢からなる森林が面的に整備され、公益的機能が持続的に発揮される森林へ～



○ 針広混交林型

広葉樹との混交の促進を図る強度間伐等を行う



～自然生態系が豊かで公益的機能が高度に発揮される森林へ～



□ 里山林整備 事業量 482ha 318,743千円 (うちやまがた緑環境税 318,743千円)

病害虫被害等で活力が低下している里山林の再生 (被害木の伐採等)

やまがた緑環境税による整備 451ha
森林景観整備・人と動物との共存林整備 (市町村補助) 31ha



～多様な樹種や年齢で構成する緑豊かな明るい里山林へ～



② 森林資源の循環利用の促進 (42,623千円)

◆ 森林資源再生事業 118ha (森林ノミクス推進課: 19,556千円)

森林の有する公益的機能の維持増進及び持続的に発揮する仕組みを構築するために、再造林に要する経費の一部を支援する



◆ 森林資源循環利用促進事業 37,935m³ (森林ノミクス推進課: 23,067千円)

間伐材等を、ラミナ(集成材)、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料等として利用するための搬出等を支援し、環境保全に配慮した木材の利用促進を図る



◆ 広葉樹林健全化促進事業 0m³ (森林ノミクス推進課: 0千円)

ナラ枯れ被害木を含むナラ林等を伐採し、チップ等への活用に加え、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出及び作業道の設置を支援する



II みどり豊かな森林環境づくりの推進 (124,373千円)

① 県民参加の森づくりの推進 (115,210千円)

◆ みどり豊かな森林環境づくり推進事業 (みどり自然課: 101,890千円)

- 地域住民や市町村、NPO等がそれぞれの地域課題に沿って取り組む森づくり活動等への支援
- 1 豊かな森づくり活動 (地域住民との協働による里山林の保全活動)
- 2 自然環境保全活動 (希少野生生物の生息地の保全活動)
- 3 森や自然とのふれあい活動 (子ども達や地域住民に対する森林・自然環境学習)
- 4 木に親しむ環境づくり (木材の地産地消や木育の取組み)



◆ やまがた絆の森づくり推進事業 (みどり自然課: 912千円)

- 企業と地域が連携した森林の保全・活用と里山の活性化に向けた取組みの支援
- 1 企業・森林所有者・県による「やまがた絆の森協定」に基づく森づくり活動の推進
- 2 整備森林のCO2森林吸収量認証による森づくり活動の見える化



◆ 森づくりサポート体制推進事業 (みどり自然課: 12,408千円)

地域住民や市町村、企業による森づくり活動を総合的に支援

② 自然環境保全対策の推進 (9,163千円)

◆ 生物多様性戦略推進事業 (一部) (みどり自然課: 2,236千円)

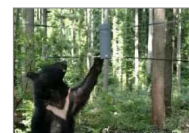
自然環境の変化等についての総合的なモニタリング調査及びレッドデータブック改訂のための分析調査

◆ 鳥獣管理推進事業(一部) (みどり自然課: 5,607千円)

里山など森林に生息する大型野生動物の実態調査

◆ 大型野生鳥獣等野生復帰事業 (一部) (みどり自然課: 1,320千円)

傷病等で救護された野生鳥獣の復帰支援



III 豊かなみどりを守り育む意識の醸成 (24,166千円)

① 森林・自然環境学習等の推進 (6,725千円)

◆ やまがた木育推進事業 (みどり自然課: 6,725千円)

- 1 やまがた木育推進委員会の開催
- 2 子どもの成長段階に合わせた木育教材の作成等
- 3 「やまがた木育」を指導できる人材を育成する養成講座の開催等
- 4 「やまがた木育」拠点施設としての各県民の森の機能拡充

「やまがた木育
推進方針」に基
づく木育の展開



② みどりを育む意識の醸成 (16,930千円)

◆ みどりの循環県民活動推進事業 (みどり自然課: 14,442千円)

- 1 やまがた森の感謝祭等の開催
- 2 森を守り、育て、暮らしに活かす「緑の循環システム」を体験する各種イベントの開催 (森のホームステイ(植樹)、木工体験会等の開催)
- 3 やまがた緑環境税の普及啓発
PRパネル展の開催、広報誌「もりしあ」の発行、新聞、インターネットの動画広告等による広報活動の展開等

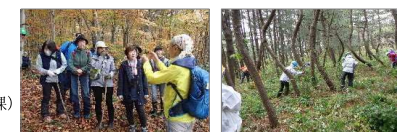


◆ やまがた山水百景魅力アップ事業 (一部) (みどり自然課: 1,182千円)

オオシラビソ再生のための研究等

◆ 総合支庁実施事業 (総合支庁: 1,306千円)

- ◇ 村山総合支庁 ・むらやま木育普及体制強化事業 (森林整備課)
- ◇ 最上総合支庁 ・もがみ遊学の森活動推進事業 (森林整備課)
- ◇ 置賜総合支庁 ・おきたま源流の森づくり活動推進事業 (森林整備課)
- ◇ 庄内総合支庁 ・出羽庄内公益の森づくり事業 (森林整備課)



③ やまがた緑環境税の評価・検証等 (511千円)

◆ やまがた森林ノミクス県民会議(一部)(森林ノミクス推進課: 134千円)

やまがた緑環境税の活用に係る意見交換、連携推進、情報共有

◆ やまがた緑環境税評価・検証委員会 (みどり自然課: 377千円)

やまがた緑環境税活用事業の評価・検証等



II+III (ソフト事業)
148,539千円

「みんなが安心して暮らせるみどり豊かなやまがた」の実現

10年間の森林整備面積目標

今後10年間 (H29～R8) で適切に整備された森林 11,600haの増加

令和8年度の
やまがた緑環境税を活用した森づくり活動などへの参加者数の目標
(H27) 60,979人 → (R8) 7万人

令和8年度の
やまがた緑環境税の認知度向上の目標
(H27) 45.1% → (R8) 50%

令和6年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 実績一覧

（単位：円）

区分	事業名	担当課	事業の概要	R6実績	R6最終予算額 （ ）は国庫補助 含みの額	実績額	実施状況（令和7年3月末実績）
Ⅰ 環境保全を重視した 施策の展開	① 環境保全を重視した森林整備の推進						
	□ 荒廃森林緊急整備事業	森林ノミクス推進課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保				地域ごとの実績：村山131ha、最上168ha、置賜30ha、庄内103ha
	人工林整備		スギなどの人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る	432 ha	157,627,000 （ 226,724,000）	156,025,532 （ 225,000,532）	
	○ 手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備		やまがた緑環境税による整備	268 ha	122,562,000	121,473,119	
			国庫補助事業を活用した整備 （森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等）	164 ha	35,065,000 （ 104,162,000）	34,552,413 （ 103,527,413）	
	里山林整備		病害虫被害木の伐採等	482 ha	320,096,000	318,742,983	地域ごとの実績：村山51ha、最上0ha、置賜180ha、庄内251ha
	○ 病害虫等で荒廃した里山林の再生		・ 病害虫や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	451 ha	300,967,000	300,063,813	
			・ 森林景觀整備・人と動物との共存林整備（市町村補助）	31 ha	19,129,000	18,679,170	
		（小計）		914 ha	477,723,000 （ 546,820,000）	474,768,515 （ 543,743,515）	地域ごとの実績：村山182ha、最上168ha、置賜210ha、庄内354ha
	② 森林資源の循環利用の促進						
	□ 森林資源再生事業	森林ノミクス推進課	森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	118 ha	20,690,000	19,556,244	地域ごとの実績：村山7ha、最上58ha、置賜38ha、庄内15ha
			・ 国庫補助事業に連携した再造林に要する経費の嵩上げ補助	118 ha	20,690,000	19,556,244	
			・ 国庫補助対象とならない箇所の苗木購入補助	0.00 ha	0	0	
	□ 森林資源循環利用促進事業	森林ノミクス推進課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	37,935 m ³	25,801,000	23,067,000	県内搬出（ラミナ等）実績：19,376m ³ 県外搬出（合板等）実績：1,300m ³ 木質バイオマス燃料実績：17,259m ³
			① ラミナ・合板等用材	20,676 m ³	13,754,000	10,207,000	
			② 木質バイオマス燃料用材	17,259 m ³	12,047,000	12,860,000	
	□ 広葉樹林健全化促進事業	森林ノミクス推進課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用に伴せ、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出等を支援	0 m ³	0	0	
			・ 伐採搬出及び作業道設置に対する補助	0 m ³	0	0	
		（小計）			46,491,000	42,623,244	
	Ⅰ（ハード事業）計	計			524,214,000 （ 593,311,000）	517,391,759 （ 586,366,759）	△ 6,822,241 △ 6,944,241

令和6年度「やまがた緑環境税」活用事業（ソフト） 実績一覧

（単位：円）

区分	事業名	担当課	事業の概要	R6実績	R6最終予算額 ()は国庫補助金みの額	実績額 ()は国庫補助金みの額	実施状況（令和7年3月末実績）
Ⅱ みどり豊かな森林環境づくりの推進	① 県民参加の森づくりの推進						
	■みどり豊かな森林環境づくり推進事業	みどり自然課	地域住民や市町村等の多様な主体が行う計画的かつ広がりのある活動や、地域と連携して行う森づくり活動等への支援 （事業主体：地域住民、NPO等・市町村 補助率10／10）	地域提案事業 ・県民提案型：59事業 ・市町村提案型：48事業 ・市町村里山再生7アクション事業：95事業 合計202事業	109,705,000	101,890,777	●202事業 ①豊かな森づくり活動：59事業（県民提案型(19)／市町村提案型(15)／アクションプラン事業(25)） ②自然環境保全活動：18事業（県民提案型(3)／市町村提案型(2)／アクションプラン事業(13)） ③森や自然とのふれあい活動：81事業（県民提案型(30)／市町村提案型(24)／アクションプラン事業(27)） ④木に親しむ環境づくり：44事業（県民提案型(7)／市町村提案型(7)／アクションプラン事業(30)）
	■やまがた絆の森づくり推進事業	みどり自然課	企業と地域が連携した「やまがた絆の森協定」に基づく森づくり活動の推進や、企業等の整備森林によるCO2森林吸収量認証による森づくり活動の見える化	38協定(40企業、団体) CO2森林吸収量認証	1,021,000	911,560	●企業等による森づくり活動60回 ●交流会の開催(4/22 13社参加) ●絆の森パンフレット作成 1,000部 ●新規企業2社(ミドリオートレザー㈱ 協定締結11/29 エコマネジメント㈱ 協定締結2/13) ●企業等の整備森林によるCO2森林吸収量認証 29件 1,006,681＝CO2/年
	■森づくりサポート体制推進事業	みどり自然課	地域住民や市町村、企業による森づくり活動の総合的な支援、森づくり活動団体のネットワーク化の支援	年間支援、各種研修会 森づくり発表会	12,415,000	12,407,777	●森づくり活動支援(団体36回、企業34回実施) ●森づくり指導者研修会(7/5、7/22、9/21～22、10/1、1/18～19 63名) ●安全研修会(4回開催42名) ●パネル展示(図書館など計8箇所で開催) ●やまがたの森づくり活動発表会(12/9開催125名)
		(小計)			123,141,000	115,210,114	
	② 自然環境保全対策の推進						
	■生物多様性戦略推進事業(一部)	みどり自然課	森林を取り巻く自然環境の変化等についての総合的なモニタリング調査の実施	各種調査	2,602,000	2,236,233	●レッドリスト改訂のための希少野生植物分布調査(村山の一部及び最上地域) ●自然生態系保全モニタリング調査(環境科学センター、県内5箇所) ●ブナ・ナラ豊田調査(環境科学センターで実施中、県内約30箇所) ●希少野生植物植生調査
	■鳥獣管理推進事業(一部)	みどり自然課	里山などに生息する大型野生生物(ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル等)の実態調査、ツキノワグマ生息状況調査	ツキノワグマ生息状況調査 ニホンジカ、イノシシ、ニホンザル等大型野生動物の生息動向調査	5,784,000	5,606,429	●ツキノワグマ生息状況調査(目視調査は8山系、カメラトラップ調査は1山系26箇所) ●大型野生動物生息動向調査等(鶴岡市内7地点)
	■大型野生鳥獣等野生復帰事業(一部)	みどり自然課	傷病等で救護又は捕獲された野生鳥獣の治療、放鳥獣支援	放鳥獣	1,369,000	1,320,000	●巡回指導(6回) ●放野等事業(32件)
		(小計)			9,755,000	9,162,662	
	Ⅱ 計			計		132,896,000	124,372,776
Ⅲ 豊かなみどりを守り育む意識の醸成	① 森林・自然環境学習等の推進						
	■やまがた木育推進事業	みどり自然課	「やまがた木育推進方針」に基づく木育の展開	木育教材の作成・配布 やまがた木育人材養成講座 4回開催	7,387,000	6,724,964	●やまがた木育に関する意見聴取 ●やまがた木育教材の作成、配布（ストラップ〈ブナ1,000個、スギ1,050個、ホノノキ150個〉、ナイフ〈ブナ40個、オニグルミ40個〉、副教材「やまがたの森林」10,000部、ポケット版教材「森のたんけん手帳」5,000部） ●やまがた木育人材養成講座の開催(スタートアップ講座7/5 18名、7/22 11名)(スキルアップ講座9/21～22 9名)(ハイバースキルアップ講座1/18～19 11名)
		(小計)			7,387,000	6,724,964	
	② みどりを育む意識の醸成						
	■みどりの循環県民活動推進事業	みどり自然課	県民が気軽に森づくりに参加できる仕組みの構築、森の感謝祭の開催、やまがた緑環境税の普及啓発等	森の感謝祭・地区感謝祭の開催、森のホームステイの実施、やまがた木育プログラム体験会の開催、普及啓発	14,834,000	14,441,734	●やまがた森の感謝祭2024開催(6/1川西町) ●地区感謝祭(村山10/16【大石田町】、最上10/5【最上町】、庄内10/19～20【鶴岡市】) ●森のホームステイの実施(植樹会)1回 ●やまがた木育プログラム体験会開催 17箇所 活動人数434名 ●やまがた緑環境税普及啓発(山形新聞へ広告掲載6回【5/4、7/20、8/13、9/24、10/18、12/31】) ●SNSキャンペーンの実施(YouTube、Instagramによる動画広告 9/27～12/10) ●Instagram、Facebookによる情報発信 ●公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構フェイスブックによる森づくりイベント情報の配信 ●広報誌「もしもあじ」の発行(8月、3月各20,000部) ●普及啓発物品の作成、活用(PＲ用エコバッグ1,000枚、手ぬぐい1,000枚、ボールペン1,000本、ウェットティッシュ1,000個)
	■やまがた山水百景魅力アップ事業(一部)	みどり自然課	樹木の景観復活のためのオオシラビソ林再生の取組み	県森林研究研修センターによる試験研究、樹木復活県民会議による県園場での育苗	1,200,000	1,181,720	●県森林研究研修センターによるオオシラビソ林再生に向けた試験研究 ●蔵王温泉スキー場ユートピアグレンデ近隣に設置した園場での種からの育苗 ●子どもたちによる稚樹移植体験(9月)
	■総合支庁実施事業				1,492,000	1,305,721	
	・むらやま木育普及体制強化事業	村山総合支庁森林整備課	子育て支援施設等と連携し木育プログラムを実施、指導者の育成、普及啓発を図る。	子育て支援施設や小中学校でプログラムを実施	328,000	243,349	●子育て支援施設(8/6 4名参加、9/8 11名参加)、小中学校等(6月 53名参加、11月 465名参加、2月 87名参加、3月 18名参加)
	・もがみ道学の森活動推進事業	最上総合支庁森林整備課	森づくり活動等の支援を行う森の案内人養成講座の開催と森林にふれあう機会の少ない若者を対象とした森林・林業体験会の開催	養成講座4回、森林・林業体験会1回開催	371,000	344,380	●春の講座(5/19) 参加17名 ●夏の講座(6/15) 参加20名 ●秋の講座(11/4) 参加22名 ●冬の講座(2/16) 参加17名 ●森林・林業体験会(8/6) 参加11名
	・おきたま源流の森づくり活動推進事業	置賜総合支庁森林整備課	森づくり活動などの支援を行う「森の案内人」の養成講座と能力向上講座の開催、「源流の森」を活用した森林整備体験フィールドの整備	養成講座3回、能力向上講座1回、フィールド整備0.53ha	323,000	271,708	●森の案内人養成講座の開催 養成講座(6/22 3名、6/29 2名、7/6 3名)、能力向上講座(11/23 18名) ●森づくり体験プログラム(「おきたまの森」ホームキャンプ)(9/22 親子等3組) ●森づくり活動フィールド整備(0.53ha)
	・出羽庄内公益の森づくり事業	庄内総合支庁森林整備課	海岸林の保全を目的とした関係機関の情報交換の実施、森林ボランティアの活動支援、森林環境教育の支援、森づくり活動リーダー研修、森の案内人養成研修の実施	ボランティア活動支援等リーダー研修1回、養成講座3回	470,000	446,284	●出羽庄内公益の森づくりを考える会の開催(7/9、10/21、3/3)参加18団体、●ボランティア活動の支援(17回) ●森林環境教育の支援(31回) ●森づくり活動リーダー研修(12/26)参加29名、●森の案内人養成研修(9/8、10/19、11/17)参加21名
		(小計)			17,526,000	16,929,175	
	③ やまがた緑環境税の評価・検証等						
	■やまがた森林ノミクス県民会議(一部)	森林ノミクス推進課	やまがた緑環境税の活用に係る意見交換、連携推進、情報共有	やまがた森林ノミクス県民会議 1回開催	179,000	133,786	●令和6年度やまがた森林ノミクス県民会議の開催(10/15開催)
	■やまがた緑環境税評価・検証委員会	みどり自然課	やまがた緑環境税評価・検証委員会の開催、やまがた緑環境税税度・税を活用した事業の評価・検証及び県民への周知等	やまがた緑環境税評価・検証委員会 2回開催	495,000	377,704	●やまがた緑環境税評価・検証委員会の開催2回 (8/27、3/25開催)
		(小計)			674,000	511,490	
	Ⅲ 計			計		25,587,000	24,165,629
Ⅱ＋Ⅲ（ソフト事業）計					158,483,000	148,538,405	△ 9,944,595
ハード事業 ＋ ソフト事業		合計			682,697,000 (751,794,000)	665,930,164 (734,905,164)	△ 16,766,836 △ 16,888,836

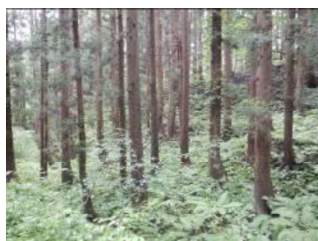
項 目	環境保全を重視した森林施策の展開	No	1
事業名	1－1 荒廃森林緊急整備事業 1－2 森林資源再生事業 1－3 森林資源循環利用促進事業 1－4 広葉樹林健全化促進事業		
事業費	586,367 うちやまがた緑環境税 千円 担 当 農林水産部 森林ノミクス推進課 517,392		
1－1 荒廃森林緊急整備事業	荒廃のおそれのある人工林や病害虫等により荒廃した里山林のうち、水源地域の森林や集落に近い森林など、県民生活に密接に関わり緊急度の高い森林を整備した。 (1) 人工林整備 手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備 ・ 人工林の適正な維持・管理の推進(針葉樹林維持型) ・ 広葉樹との混交の推進(針広混交林型) (2) 病害虫等被害で活力が低下した里山林の再生(里山林整備型) ・ 令和6年度実績 914 ha		
1－2 森林資源再生事業	国庫補助事業に連携して、再造林の経費に対して支援した。 ・ 令和6年度実績 118 ha		
1－3 森林資源循環利用促進事業	(1) ラミナ等利用促進事業 間伐により発生した木材について、ラミナ(集成材)や合板、製紙・ボード用チップ等の用材として工場に出荷した場合に一定額を助成した。 (ラミナ等用材：県内500円/m3、県外400円/m3) (2) バイオマス燃料利用促進事業 間伐等により発生した木材のうち低質材について、木質バイオマス燃料のチップやペレットの原料として工場に出荷した場合に一定額を助成した。 (間伐材の熱利用：1,190円/t、間伐材の発電用：280円/t) ・ 令和6年度実績 ラミナ等利用促進事業 20,676 m3 バイオマス燃料利用促進事業 17,259 m3 合 計 37,935 m3		
1－4 広葉樹林健全化促進事業	ナラ枯れ被害木を含むナラ林等を伐採し、木材の有効活用を図るとともに、害虫の駆除と森の若返りによる森林の再生を図るため、広葉樹林の伐採・搬出経費の一部を助成する。なお、令和6年度は実績なし。 ・ 令和6年度実績 広葉樹林の伐採・搬出支援 0 m3		

項 目	環境保全を重視した森林整備の推進			No	1-1																																																														
事業名	荒廃森林緊急整備事業																																																																		
事業費	543,744 うちやまがた緑環境税 474,769	千円	担 当	農林水産部 森林ノミクス推進課																																																															
1 目的																																																																			
長期に管理放置され荒廃した森林の整備し、森林の公益的機能を確保 森林整備面積 11,600ha (平成29年度～令和8年度)																																																																			
2 事業概要と実績																																																																			
荒廃森林緊急整備事業の実施																																																																			
荒廃のおそれのある人工林や病害虫害等により荒廃した里山林のうち、水源地域の森林や集落に近い森林など、県民生活に密接に関わり緊急度の高い森林を整備する。																																																																			
(1) 人工林整備 手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備																																																																			
・ 人工林の適正な維持・管理の推進(針葉樹林維持型)																																																																			
・ 広葉樹林との混交の推進(針広混交林型)																																																																			
(2) 病害虫等被害で活力が低下した里山林の再生(里山林整備)																																																																			
・ 令和6年度整備実績 914ha (計画：1,160ha)																																																																			
<table><tr><th rowspan="2">地区名</th><th colspan="2">針葉樹林維持型</th><th colspan="2">針広混交林型</th><th colspan="2">里山林整備</th><th colspan="2">計</th></tr><tr><th>箇所数</th><th>面積</th><th>箇所数</th><th>面積</th><th>箇所数</th><th>面積</th><th>箇所数</th><th>面積</th></tr><tr><td>村 山</td><td>18</td><td>130.3</td><td>-</td><td>-</td><td>8</td><td>51.5</td><td>26</td><td>181.8</td></tr><tr><td>最 上</td><td>13</td><td>168.3</td><td>-</td><td>-</td><td>0</td><td>0.0</td><td>13</td><td>168.3</td></tr><tr><td>置 賜</td><td>11</td><td>30.1</td><td>-</td><td>-</td><td>22</td><td>179.6</td><td>33</td><td>209.7</td></tr><tr><td>庄 内</td><td>9</td><td>103.4</td><td>-</td><td>-</td><td>12</td><td>250.6</td><td>21</td><td>353.9</td></tr><tr><td>県 計</td><td>51</td><td>432.1</td><td>-</td><td>-</td><td>42</td><td>481.6</td><td>93</td><td>913.7</td></tr></table>						地区名	針葉樹林維持型		針広混交林型		里山林整備		計		箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	村 山	18	130.3	-	-	8	51.5	26	181.8	最 上	13	168.3	-	-	0	0.0	13	168.3	置 賜	11	30.1	-	-	22	179.6	33	209.7	庄 内	9	103.4	-	-	12	250.6	21	353.9	県 計	51	432.1	-	-	42	481.6	93	913.7
地区名	針葉樹林維持型		針広混交林型		里山林整備		計																																																												
	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積																																																											
村 山	18	130.3	-	-	8	51.5	26	181.8																																																											
最 上	13	168.3	-	-	0	0.0	13	168.3																																																											
置 賜	11	30.1	-	-	22	179.6	33	209.7																																																											
庄 内	9	103.4	-	-	12	250.6	21	353.9																																																											
県 計	51	432.1	-	-	42	481.6	93	913.7																																																											
3 成果と課題																																																																			
【成果】																																																																			
・ 1,160haの整備計画に対し、914haの整備実績(計画比79%)。																																																																			
・ 人工林整備において国庫補助を活用した整備面積は164ha。																																																																			
・ 里山林整備のうち、森林景観整備及び人と動物の共存林は31ha。 (森林景観整備 0.7ha、人と動物の共存林 30.1ha)																																																																			
【課題・対応】																																																																			
・ 荒廃のおそれのある森林12万haの整備を着実に実施する必要がある。																																																																			
・ 今後も引き続き、手入れが不十分で荒廃のおそれのある森林の解消について、地元説明会の開催や広報誌等の配布を通じて、森林所有者等の意識高揚を図り、事業区域の選定や協定締結を円滑に進め、やまがた緑環境税による森林整備を推進する。																																																																			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	北村山郡村山市大字樽石 地内	事業主体	山形県	
整備面積	13.34ha	樹 種	スギ	林 齢 60年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。			

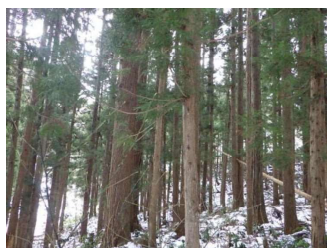


整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・枝打ち・森林作業道 】			
整備箇所	西村山郡西川町大字睦合 地内	事業主体	西村山地方森林組合	
整備面積	6.96ha	樹 種	スギ	林 齢 60年生
整備内容	当該箇所は、県内有数の森林資源を有する地域であるが、下刈りや除伐以降の手入れがあまり行われず、長期にわたり放置された林分も見受けられた。 このため、本事業と森林施業直接支援事業も活用しながら、適正な立木密度となるように間伐、枝打ちを行い、森林の公益的機能の維持増進を図るとともに、森林作業道を開設し間伐材の有効活用も行った。			



整備前

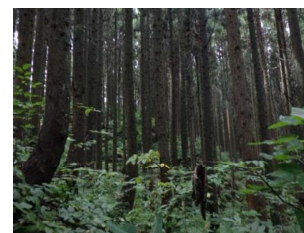


整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 最上総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	鮎川村大字中渡 地内	事業主体	最上広域森林組合	
整備面積	16.10ha	樹 種	スギ	林 齢 32～37年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。 このため、本事業により下層木及び上層の暴れ木を中心に間伐を行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	最上郡金山町大字谷口銀山 地内	事業主体	金山町森林組合	
整備面積	8.37ha	樹 種	スギ	林 齢 22～36年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。			



やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	南陽市池黒 地内		事業主体	山形県	
整備面積	2.44ha	樹 種	スギ	林 齢	60 年生
整備内容	当該箇所は県道、人家及び河川に隣接しており、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密な針葉樹林だった。 このため、本事業により造林木が適正な密度となるように間伐を行うことで、造林木の健全な生長と森林の公益的機能の発揮が期待できる。				



整備前

整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	西置賜郡小国町大字杉沢 地内		事業主体	山形県
整備面積	0.82ha	樹 種	スギ	林 齢 50年生
整備内容	当該箇所は人家、田畑及び林道に隣接しており、除伐や間伐等の施業が適期に行われなかったため、生長の悪い不良木や枯損木が多く、造林木が過密で生育不良の針葉樹林だった。このため、本事業により造林木が適正な密度となるように間伐を行うことで、造林木の健全な生長と森林の公益的機能の発揮が期待できる。			







整備前

整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	鶴岡市五十川 地内			事業主体	温海町森林組合
整備面積	13.34ha	樹 種	スギ	林 齢	35～55 年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、曲がりの不良木や被圧木が目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐等を行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。 また、森林作業道を開設し、間伐材の有効活用も行った。				



整備前

➡



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	酒田市新出 地内		事業主体	荒生木材(有)	
整備面積	4.63ha	樹 種	スギ	林 齢	60年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が行われず、手入れ不足であったため、過密化が進んでおり、枯れ木や被圧木が目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐等を行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、森林の公益的機能の維持増進を図った。森林作業道を開設し、今後の維持管理等の実施も行う。				



整備前

➡

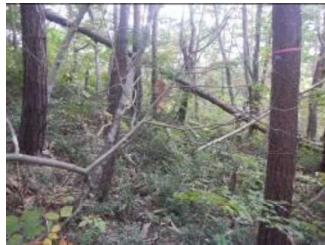


整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 村山総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 】			
整備箇所	東根市大字関山、観音寺 地内	事業主体	山形県	
整備面積	24.90ha	樹 種	アカマツ、ザツ	林 齢 75～80 年生
整備内容	当該箇所は、アカマツと広葉樹の林であるが、枯損木の増加により荒廃し、天然更新が難しい状態であった。 このため、本事業により枯死木や枯死に瀕した病害虫被害木等の伐倒除去を行うことで、下層植生及び高木性広葉樹の生育を確保し、荒廃した里山林の健全化と居住環境の保全を図った森林となることが期待できる。			

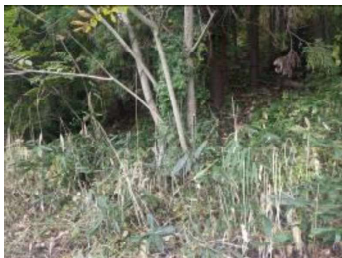


整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 （抜き切り・下刈り） 】			
整備箇所	東根市大字東根 地内	事業主体	東根市	
整備面積	1.10ha	樹 種	スギ、ザツ	林 齢 60～88 年生
整備内容	当該箇所は、これまで下刈り、抜き切り等の整備は殆ど行われず、立木の成立本数も多く、過密状態であった。 林内が暗く、猿やイノシシ等の野生動物が身を隠す空間となり、田畑及び住宅周辺に出没することが多々あり、農作物被害に悩まされている。このことから、当事業を活用して、人と動物との共存を図る森林緩衝帯（バッファゾーン）の整備を実施した。			



整備前



整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 置賜総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備・下刈り 】			
整備箇所	西置賜郡白鷹町大字鮎貝 地内	事業主体	山形県	
整備面積	7.62ha	樹 種	アカマツ、広葉樹	林 齢 60～76 年生
整備内容	当該箇所はアカマツと広葉樹の針広混交林で、病害虫等の被害を受けた枯損木が多く、活力が低下した里山林だった。 このため、本事業により枯損木を伐採し、倒木等による二次被害の防止と多様な樹種や年齢で構成する緑豊かな明るい里山林の再生が期待できる。 また、当該箇所はクマ等の野生動物の目撃情報が多数あり、小学校及び人家が隣接することから、下刈りを実施し、人と野生動物の棲み分けを図った。			

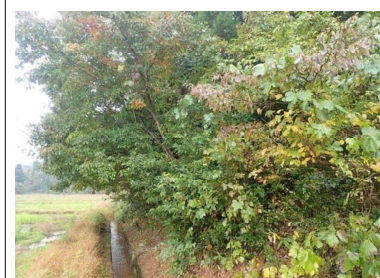


整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 人と動物との共存林整備 （除伐・枝落し） 】			
整備箇所	西置賜郡小国町大字田沢頭 地内	事業主体	小国町	
整備面積	4.00ha	樹 種	スギ、マツ類、広葉樹	林 齢 48～84 年生
整備内容	当該箇所は農道、人家及び田畑に隣接しており、クマやイノシシ等の野生動物による農作物被害や目撃情報が多くあった。 このため、本事業により人と野生動物との森林緩衝帯（バッファゾーン）を整備し、野生動物による農作物被害の軽減や目撃情報の減少が期待できる。			



整備前



整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木の整備 】				
整備箇所	遊佐町菅里 地内			事業主体	山形県
整備面積	7.65ha	樹 種	クロマツ	林 齢	64～77 年生
整備内容	当該箇所は、庄内海岸のクロマツ林であるが、松くい虫被害や手入れ不足により活力が低下し、荒廃した状態にあり、松くい虫被害木の倒木等により二次被害を及ぼす危険性や健全松林への被害が拡大する恐れがあった。 このため、本事業により枯損木の伐採及び破碎処理を実施することで、健全なクロマツ林に誘導し、森林の機能の回復を図った。なお、枯損木の幹部分については、林地外へ搬出し、燃料用チップ等への有効活用を図った。				



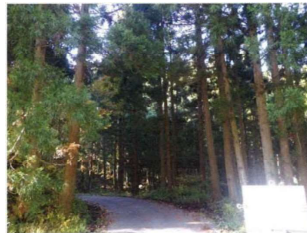




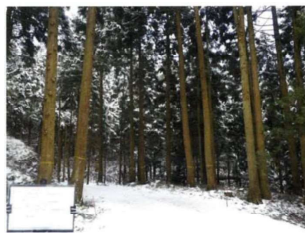
整備前

整備後

整備区分	里山林整備 【 森林景観整備 （抜き切り・刈払い、枝落とし） 】				
整備箇所	鶴岡市青龍寺 地内			事業主体	鶴岡市
整備面積	0.16ha	樹 種	スギ	林 齢	52～58 年生
整備内容	鶴岡市では、景観が著しく悪化している里山林について、枯損木の伐採処分や、スギの間伐抜き伐り、枝落とし等の整備を実施している。 林道金峯線は、金峯神社へ通じる林道で、参拝客や登山者等から広く利用されている路線であるが、林内が暗く、対向車が見えづらいこと、大型観光バスに枝が接触することなどの支障が出ていた。 これまで整備した箇所においては、視認性の向上や採光による植生の生育向上といった整備効果が見られ、地元住民からも好評を得ている。				







整備前

整備後

項 目	環境保全を重視した施策の展開	No	1-2
事業名	森林資源再生事業		
事業費	19,556 千円	担 当	農林水産部 森林ノミクス推進課
1 目的 主伐後の再造林を推進し、森林の有する公益的機能の維持増進及び持続的な発揮を図る。 2 事業概要と実績 - 事業内容：森林組合等が行う再造林に対し、経費の一部を支援する。 - 補助率：再造林1ha当たり標準経費の12%相当額 - 令和6年度実績 - 再造林面積：118 ha 3 成果と課題 【成果】 - H30から行政と民間業界の連携による再造林経費の100%支援を開始。 (国庫68%、税12%、一財10%、基金10%相当) - 再造林支援実績は年々増加している。 (H30：27ha、R1：40ha、R2：71ha、R3：74ha、R4：88ha、R5：86ha、R6：118ha) 【課題・対応】 - 再造林の推進は、森林の有する公益的機能の持続的な発揮と森林資源の循環利用に不可欠であるが、森林所有者の経費負担が大きい。 - 今後も再造林経費の100%支援を継続し、伐採後の確実な再造林に繋げる。			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度森林資源再生事業の取組み事例】

整備内容 国庫補助事業に連携して、林業事業者等が行う再造林に対し経費の一部を支援した。

【村山】

整備箇所	山形市大字上宝沢 地内
整備面積	1.88ha
	
植栽作業	

【最上】

整備箇所	真室川町大字木ノ下 地内
整備面積	1.41ha
	
植栽作業	

【置賜】

整備箇所	西置賜郡白鷹町大字中山 地内
整備面積	3.51ha
	
植栽後	

【庄内】

整備箇所	鶴岡市三瀬 地内
整備面積	0.65ha
	
植栽後	

項 目	環境保全を重視した施策の展開		No	1-3
事業名	森林資源循環利用促進事業			
事業費	23,067 千円	担 当	農林水産部 森林ノミクス推進課	
1 目的				
間伐で発生する低質材を、ラミナ・合板等用材やペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援。				
2 事業概要と実績				
(1) ラミナ等利用促進事業				
間伐により発生した木材について、ラミナ（集成材）や合板、製紙・ボード用チップ等の用材として工場に出荷した場合に一定額を助成する。				
（ラミナ等用材：県内 500 円/m3、県外 400 円/m3）				
(2) バイオマス燃料利用促進事業				
間伐等により発生した木材のうち低質材について、木質バイオマス燃料のチップやペレットの原料として工場に出荷した場合に一定額を助成する。				
（間伐材の熱利用：1,190 円/t、間伐材の発電用：280 円/t）				
○ 令和 6 年度実績				
ラミナ等利用促進事業		20,676 m3		
バイオマス燃料利用促進事業		17,259 m3		
合計		37,935 m3		
3 成果と課題				
【成果】				
・ ラミナ等利用促進事業では、県内のラミナ材加工工場や県外の合板工場等への搬出に対して支援を行った。				
・ バイオマス燃料利用促進事業では、燃料用のペレットやチップ加工工場、バイオマス発電施設への搬出に対して支援を行った。				
【課題・対応】				
県内では、バイオマス発電施設の増加や大型集成材工場の稼働などにより出荷先は増加してきているが、採算が合わず有効活用されない間伐材や林地残材があるため、本事業により未利用資源の有効活用を促進する。				

やまがた緑環境税を活用した取組み
【令和 6 年度森林資源循環利用促進事業の取組み事例】

整備箇所	県内 21 市町村（村山、最上、置賜、庄内）
搬出材積	37,935 m ³ （うち合板用材等 20,676 m ³ 、ペレット等 17,259 m ³ ）
整備内容	間伐に伴い発生する低質材を、合板用材等やペレット等のバイオマス燃料として利用するための搬出等に対し支援を行った。



伐木

（本事業対象外）
伐木造材

山土場での集積



造材



山土場

フォワーダ運搬

トラック運搬
工場搬入



トラック搬入

用途別に加工工場に運搬

ラミナ材
（集成材）
加工工場

合板工場

バイオマス燃料
加工工場

バイオマス発電施設

項 目	環境保全を重視した森林資源の循環利用の推進	No	1-4
事業名	広葉樹林健全化促進事業		
事業費	0 千円	担 当	農林水産部 森林ノミクス推進課
1 目的	ナラ枯れ被害木を含むナラ林等を伐採し、木材の有効活用を図るとともに、害虫の駆除と森の若返りによる森林の再生を図る。		
2 事業概要と実績	ナラ林を主体とする広葉樹林の小規模皆伐（5ha以下）を実施する森林所有者、森林組合、素材生産業者等に対し、伐採搬出経費の一部を助成する。		
○ 令和6年度実績	広葉樹の伐採搬出支援 0m 3		
3 成果と課題	【成果】 今年度は実績なし。 【課題・対応】 ナラ枯れ被害は減少しているものの、地域によっては未だ被害発生が見られるため、引き続きナラ枯れ被害の拡大を防ぐ取組みを推進する。		

荒廃森林緊急整備事業 令和6年度実績
【全体計画（10カ年）：11,600ha】

単位 箇所・ha・%

市町村名	H29～R5実績		R6実績		合計	
	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積
山形市	27	124.74	3	8.22	30	132.96
上山市	28	163.87	1	11.21	29	175.08
天童市	15	65.74	2	4.64	17	70.38
山辺町	13	26.86	1	1.99	14	28.85
中山町	9	14.04	1	4.17	10	18.21
寒河江市	19	97.09	1	6.38	20	103.47
河北町	11	31.82	2	9.19	13	41.01
西川町	43	348.48	4	14.71	47	363.19
朝日町	13	86.07	1	3.21	14	89.28
大江町	18	120.43	1	8.69	19	129.12
村山市	32	238.18	2	19.46	34	257.64
東根市	26	190.11	2	26.02	28	216.13
尾花沢市	43	430.93	4	63.55	47	494.48
大石田町	13	66.79	1	0.40	14	67.19
村山 計	310	2005.15	26	181.84	336	2186.99
新庄市	16	65.36	1	5.66	17	71.02
金山町	58	300.11	2	20.00	60	320.11
最上町	31	347.06	4	73.92	35	420.98
舟形町	8	63.49	2	7.86	10	71.35
真室川町	11	261.11	1	25.87	12	286.98
大蔵村	8	83.70	1	7.85	9	91.55
鮭川村	10	116.60	1	16.05	11	132.65
戸沢村	26	191.11	1	11.06	27	202.17
最上 計	168	1428.54	13	168.27	181	1596.81
米沢市	32	185.07	7	77.51	39	262.58
南陽市	31	75.33	5	8.16	36	83.49
高畠町	22	180.52	1	22.86	23	203.38
川西町	26	199.64	2	23.59	28	223.23
長井市	24	94.12	3	32.05	27	126.17
小国町	27	42.64	3	5.60	30	48.24
白鷹町	45	130.14	5	11.20	50	141.34
飯豊町	65	241.97	7	28.70	72	270.67
置賜 計	272	1149.43	33	209.67	305	1359.10
鶴岡市	44	860.96	10	140.79	54	1001.75
酒田市	59	883.39	5	28.73	64	912.12
庄内町	4	24.39	-	-	4	24.39
遊佐町	32	894.80	6	184.41	38	1079.21
庄内 計	139	2663.51	21	353.93	160	3017.47
県計	889	7246.66	93	913.71	982	8160.37

①全体計画 (H29～R8)	11600.00	②H29～R6計	8.160	進捗率(②/①)	70%
-------------------	----------	----------	-------	----------	-----

令和7年3月末実績
農林水産部森林ノミクス推進課

令和6年度やまがた緑環境税を活用した森林整備実績
【人工林整備詳細】

市町村名	針葉樹林維持型						針広混交林型		里山林整備		合計		単位	
	委託		補助		小計								箇所数	面積
	箇所	面積	箇所	面積	箇所数	面積							箇所数	面積
山形市	1	0.54	2	7.68	3	8.22			-	-	3	8.22		
上山市					-	-			1	11.21	1	11.21		
天童市					-	-			2	4.64	2	4.64		
山辺町					-	-			1	1.99	1	1.99		
中山町					-	-			1	4.17	1	4.17		
寒河江市	1	6.38			1	6.38			-	-	1	6.38		
河北町	1	1.91	1	7.28	2	9.19			-	-	2	9.19		
西川町	2	2.34	1	8.87	3	11.21			1	3.50	4	14.71		
朝日町	1	3.21			1	3.21			-	-	1	3.21		
大江町	1	8.69			1	8.69			-	-	1	8.69		
村山市	2	19.46			2	19.46			-	-	2	19.46		
東根市					-	-			2	26.02	2	26.02		
尾花沢市	4	63.55			4	63.55			-	-	4	63.55		
大石田町	1	0.40			1	0.40			-	-	1	0.40		
村山 計	14	106.48	4	23.83	18	130.31	-	0.00	8	51.53	26	181.84		
新庄市	1	5.66			1	5.66			-	-	1	5.66		
金山町	2	20.00			2	20.00			-	-	2	20.00		
最上町	1	43.70	3	30.22	4	73.92			-	-	4	73.92		
舟形町	2	7.86			2	7.86			-	-	2	7.86		
真室川町	1	25.87			1	25.87			-	-	1	25.87		
大蔵村	1	7.85			1	7.85			-	-	1	7.85		
鮭川村	1	16.05			1	16.05			-	-	1	16.05		
戸沢村	1	11.06			1	11.06			-	-	1	11.06		
最上 計	10	138.05	3	30.22	13	168.27	-	0.00	-	-	13	168.27		
米沢市	4	14.86	1	6.71	5	21.57			2	55.94	7	77.51		
南陽市	2	3.91			2	3.91			3	4.25	5	8.16		
高畠町					-	-			1	22.86	1	22.86		
川西町					-	-			2	23.59	2	23.59		
長井市	1	2.61			1	2.61			2	29.44	3	32.05		
小国町	2	1.60			2	1.60			1	4.00	3	5.60		
白鷹町					-	-			5	11.20	5	11.20		
飯豊町	1	0.43			1	0.43			6	28.27	7	28.70		
置賜 計	10	23.41	1	6.71	11	30.12	-	0.00	22	179.55	33	209.67		
鶴岡市			6	77.13	6	77.13			4	63.66	10	140.79		
酒田市			1	4.63	1	4.63			4	24.10	5	28.73		
庄内町					-	-			-	-	-	-		
遊佐町			2	21.61	2	21.61			4	162.80	6	184.41		
庄内 計	-	0.00	9	103.37	9	103.37	-	0.00	12	250.56	21	353.93		
県計	34	267.94	17	164.13	51	432.07	-	0.00	42	481.64	93	913.71		

令和7年3月末実績
農林水産部森林ノミクス推進課

令和6年度やまがた緑環境税を活用した森林整備実績
【里山林整備詳細】

市町村名	里山林委託						里山林補助						単位 箇所・ha	
	松くい虫		その他		小計		景観		共存		小計		合計	
	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積	箇所数	面積
山形市					-	-					-	-	-	-
上山市	1	11.21			1	11.21					-	-	1	11.21
天童市	2	4.64			2	4.64					-	-	2	4.64
山辺町	1	1.99			1	1.99					-	-	1	1.99
中山町	1	4.17			1	4.17					-	-	1	4.17
寒河江市					-	-					-	-	-	-
河北町					-	-					-	-	-	-
西川町	1	3.50			1	3.50					-	-	1	3.50
朝日町					-	-					-	-	-	-
大江町					-	-					-	-	-	-
村山市					-	-					-	-	-	-
東根市	1	24.92			1	24.92			1	1.10	1	1.10	2	26.02
尾花沢市					-	-					-	-	-	-
大石田町					-	-					-	-	-	-
村山 計	7	50.43	-	0.00	7	50.43	-	0.00	1	1.10	1	1.10	8	51.53
新庄市					-	-					-	-	-	-
金山町					-	-					-	-	-	-
最上町					-	-					-	-	-	-
舟形町					-	-					-	-	-	-
真室川町					-	-					-	-	-	-
大蔵村					-	-					-	-	-	-
鮭川村					-	-					-	-	-	-
戸沢村					-	-					-	-	-	-
最上 計	-	0.00	-	0.00	-	-	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-
米沢市	2	55.94			2	55.94					-	-	2	55.94
南陽市					-	-			3	4.25	3	4.25	3	4.25
高畠町	1	22.86			1	22.86					-	-	1	22.86
川西町	2	23.59			2	23.59					-	-	2	23.59
長井市	1	21.63			1	21.63			1	7.81	1	7.81	2	29.44
小国町					-	-			1	4.00	1	4.00	1	4.00
白鷹町	1	7.62			1	7.62	1	0.52	3	3.06	4	3.58	5	11.20
飯豊町	3	18.37			3	18.37			3	9.90	3	9.90	6	28.27
置賜 計	10	150.01	-	0.00	10	150.01	1	0.52	11	29.02	12	29.54	22	179.55
鶴岡市	3	63.50			3	63.50	1	0.16			1	0.16	4	63.66
酒田市	4	24.10			4	24.10					-	-	4	24.10
庄内町					-	-					-	-	-	-
遊佐町	4	162.80			4	162.80					-	-	4	162.80
庄内 計	11	250.40	-	0.00	11	250.40	1	0.16	-	0.00	1	0.16	12	250.56
県計	28	450.84	-	0.00	28	450.84	2	0.68	12	30.12	14	30.80	42	481.64

※上記の表は、それぞれの市町村毎に発注した里山林整備の面積を対象森林が受けた病害虫等の被害毎に振り分けて集計したものである。

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2
事業名	2－1 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 2－2 やまがた絆の森づくり推進事業 2－3 森づくりサポート体制推進事業 2－4 生物多様性戦略推進事業 2－5 鳥獣管理推進事業 2－6 大型野生鳥獣等野生復帰事業		
事業費	124,373 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
2－1 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 地域住民や市町村、ＮＰＯ等がそれぞれの地域課題に沿って独自性を発揮し、かつ創意工夫を凝らして取り組む森づくり活動を支援する。 2－2 やまがた絆の森づくり推進事業 企業と地域が連携した森林の保全・活用と里山の活性化に向けた取組みを支援する。 2－3 森づくりサポート体制推進事業 「やまがた緑環境税」を活用した県民参加による森づくり活動を推進するため、地域住民や市町村、企業による森づくり活動を総合的に支援する。 2－4 生物多様性戦略推進事業 「多様な生態系を育む、みどり豊かな山形」を未来に継承していくために、森林生態系を始めとする自然環境について、総合的なモニタリング調査を実施する。 2－5 鳥獣管理推進事業 - ツキノワグマ生息状況調査 近年大量出没し、人身被害や農林業被害等を引き起こすことから、その管理に資するため生息状況の調査を実施する。 - 里山に出没する大型野生動物生息動向調査 人と野生動物との共存や森林・林業等被害の未然防止に寄与するため、県内の大型野生動物の生息情報収集等を実施し、野生動物の動向をモニタリングする。 - 野生鳥獣等目撃情報収集調査 ニホンジカ対策等の検討を行う基礎資料とするため、ニホンジカの目撃情報収集等を実施する。 2－6 大型野生鳥獣等野生復帰事業 人と自然が共生する森づくりの一環として、森林生態系を支える多様な野生鳥獣の保護のため、傷病等で救護又は捕獲された大型鳥獣の治療訓練、移送、放鳥獣等を行う。			

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2-1
事業名	みどり豊かな森林環境づくり推進事業		
事業費	101,890 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的			
地域住民や市町村、NPO等がそれぞれの地域課題に沿って独自性を発揮し、かつ創意工夫を凝らして取り組む森づくり活動等を支援する。			
2 事業概要と実績			
(1) 豊かな森づくり活動			
・ 地域住民との協働による里山林の保全活動 など			
(2) 自然環境保全活動			
・ 希少野生生物の生息地の保全活動 など			
(3) 森や自然とのふれあい活動			
・ 子ども達や地域住民に対する森林・自然環境学習 など			
(4) 木に親しむ環境づくり			
・ 木材の地産地消や木育の取組み など			
◇ 事業の種類			
【地域提案事業】			
① 県民提案型			
・ 地域住民やNPO等が直接実施する活動への支援			
② 市町村提案型			
・ 市町村が地域のニーズや要請に対応して実施する事業への支援			
【市町村里山再生アクションプラン事業】			
・ 市町村が「里山再生アクションプラン」に基づき実施する事業への支援			
※ 「里山再生アクションプラン」とは、市町村が里山地域の活性化を図るために作成する、地域の課題や特性を踏まえた、地域住民との協働による森づくり等の活動計画			
3 成果と課題			
【成果】			
・ 県内各地で 202 の事業を実施			
①	豊かな森づくり活動	59 事業	33,177,374 円
②	自然環境保全活動	18 事業	6,161,813 円
③	森や自然とのふれあい活動	81 事業	30,599,643 円
④	木に親しむ環境づくり	44 事業	30,637,591 円
		202 事業	100,576,421 円
・ 幅広い団体・市町村からの提案により、地域に根ざした多様な活動が展開された。			
【課題】			
・ 団体に対する適切な助言や指導により、自立した活動を促す必要がある。			
・ 団体間交流やネットワーク化を促進し、全体的なレベルアップを図る必要がある。			
・ 新規参入する団体の掘り起こしを行い、活動の輪を広げる必要がある。			
・ 地域住民との協働による森づくり活動などを通じて、地域を活性化させる取組みが引き続き必要である。			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型）の取組事例】 村山総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施団体名
山形県喫茶飲食生活衛生同業組合（山形市）
- ◇事業名
安心安全な水を育む森林保全活動
- ◇事業内容（8月～11月）
- ・喫茶飲食の森の整備（草刈）
 - ・ナメコの植菌体験



草刈実施状況

2 自然環境保全活動

- ◇実施団体名
フロラ山形（天童市）
- ◇事業名
山形県の多様な生き物保全プロジェクト
- ◇事業内容（6月～11月）
- ・野生植物の同定等ができる若手人材の掘り起こしと育成を図る研修の実施



育成研修参加者集合写真

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施団体名
葉山の里たしろ（寒河江市）
- ◇事業名
里山くらし体験事業
- ◇事業内容（5月～12月）
- ・小学生との森林学習（トレッキング、植菌等）
 - ・環境整備（刈払、ホダ木確保等）



トレッキング参加者集合写真

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施団体名
北村山建設総合組合（大石田町）
- ◇事業名
親子木工教室
- ◇事業内容（9月～10月）
- ・大工さんといっしょに踏台づくり



踏台制作状況

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型）の取組状況】 最上総合支庁

①豊かな森づくり活動

- ◇団体名：つのかわ里山の再生プロジェクト
- ◇事業名
つのかわ里山の再生プロジェクト
- ◇事業内容
「廣際の森」を中心に地域の児童や住民が一体となってドングリから苗を育て、植栽などの森づくり体験やきのこの植菌活動を実施。



ナラの植樹活動

②自然環境保全活動

- ◇団体名：ヒメサユリを育てる会とざわ
- ◇事業名
稀少植物ヒメサユリがみられる里山林保全事業
環境学習
- ◇事業内容
灌木や下草が繁茂した里山林の下草刈り、稀少植物のヒメサユリの植栽活動、これらの活動を通して森林環境・自然保護学習会を実施。



ヒメサユリの植樹活動

③森や自然とのふれあい活動

- ◇団体名：パリス保育園
- ◇事業名
森や自然とのふれあいの中で木のぬくもりと四季を実感する活動
- ◇事業内容
森や木の魅力を感じ、森への関心を得る活動のひとつとして森林自然学習や木のベンチづくり等を実施。



ぼうけんの森での森林自然学習

④木に親しむ環境づくり

- ◇団体名：Life Is Good
- ◇事業名
ものづくりワークショップ「森のめぐみ」
- ◇事業内容
県産材をはじめ、地域の自然素材を積極的に用いることで、森や山に対する興味や関心を高めるため、ものづくりワークショップを開催。



木エワーショップ

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型）の取組事例】 置賜総合支庁

1 豊かな森づくり活動

◇実施団体名

山形県鮎商生活衛生同業組合 米沢支部

◇事業名

「海の幸を育む山に緑を」

◇事業内容

- ・広葉樹林の下刈り作業
- ・小中学生を対象とした環境保全活動学習会



広葉樹林の下刈り

3 森や自然とのふれあい活動

◇実施団体名

歴史の道土木遺産萬世大路保存会

◇事業名

萬世大路森林・自然環境学習

◇事業内容

- ・散策道の下刈り等整備
- ・植物名看板の設置
- ・森林・自然環境学習



自然環境学習

3 森や自然とのふれあい活動

◇実施団体名

鮎貝松ヶ丘教育の森管理会

◇事業名

鮎貝「教育の森」ふれあい整備事業

◇事業内容

- ・下刈り等整備
- ・森林散策会
- ・森林ハイキング（自然学習会）



森林ハイキング

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型）の取組事例】 庄内総合支庁

1 豊かな森づくり活動

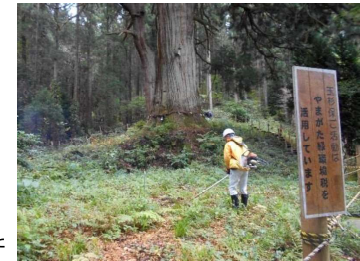
◇実施団体名

山五十川玉杉保護会（鶴岡市）

◇事業名

山五十川日本一の玉杉保護活動と周辺散策道の
保全管理

◇事業内容

地域住民による施肥や薬剤散布、散策道を含めた
周辺整備を実施

玉杉周辺の下刈り作業

3 森や自然とのふれあい活動

◇実施団体名

ミチノクの薬草魔女プロジェクト（鶴岡市）

◇事業名

月山の薬草に親しむサウナと薪割り体験事業

◇事業内容

北月山荘周辺で、野草・薬草を学びながら採取す
るとともに薪割り体験を実施

薪割り体験

4 木に親しむ環境づくりの取組

◇実施団体名

大山公園再生協議会（鶴岡市）

◇事業名

力を合わせて木製ベンチをつくろう

◇事業内容

大山小学校の児童による、県産杉材を使ったベン
チの組み立てと塗装作業を実施

ベンチの組み立て作業

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村提案型）の取組事例】村山総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町村名：東根市
 ◇事業名
 石崎山環境整備事業
 ◇事業内容
 地域の山である石崎山で地域住民による下刈り作業を実施。



下刈り作業実施状況

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村名：上山市
 ◇事業名
 市民参加による金山保全活用事業
 ◇事業内容
 国史跡の羽州街道の金山峠を地域住民と保全管理し、自然観察や環境保全等の活動、森林資源の利活用を実施。



古道上の支障木等除去作業

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施市町村名：尾花沢市
 ◇事業名
 学校林整備・利活用推進事業
 ◇事業内容
 旧名木沢小学校学校林の間伐整備を行い、その材を利用し衛生ステーション製作。地元の生産森林組合や大工と協働で作業を行い、学習会も実施して地域住民と共に設置。



衛生ステーション設置状況

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村提案型）の取組状況】最上総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町村名：最上町
 ◇事業名
 最上地域森の感謝祭 2024
 ◇事業内容
 最上地域の豊かな自然に感謝し、県民各層の参加・連携・協働による「県民みんなで支える森づくり」を一層推進するため、式典、記念植樹及び森づくり活動を実施。



スギの植樹活動

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村名：新庄市
 ◇事業名
 未来の森づくり人材発掘事業
 ◇事業内容
 伐採バーチャリアリティー（VR）体験キットを活用し、中学生等が実際の伐採に近い体験をすることで、森林整備や森づくりに興味を持つきっかけになる事業を実施。



VR 林業体験

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村名：金山町
 ◇事業名
 地域森林学習事業
 ◇事業内容
 金山町内の森林で、地域森林資源や森づくり活動への関心を高めることを目的に、大学生による金山杉の樹高や胸高直径などを測定する毎木調査を実施。



金山スギの毎木調査

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施市町村名：舟形町
 ◇事業名
 町内ベンチの木製化プロジェクト
 ◇事業内容
 地域産材を使った木製ベンチキットを活用し、地元の中学生が組み立てと学習会を行うことで、間伐や森林資源についての理解を深める事業を実施。



木製ベンチづくり

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村提案型）の取組事例】置賜総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町村名：米沢市
- ◇事業名
里山景保全事業
- ◇事業内容
企業による森づくり活動



企業による下刈活動

2 自然環境保全活動

- ◇実施市町村名：長井市
- ◇事業名
野生生物との共生環境保全事業
- ◇事業内容
除伐や下刈りによる緩衝林帯整備



緩衝林帯整備のための除伐・下刈り

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村名：白鷹町
- ◇事業名
炭焼き体験・木炭利用啓発事業
- ◇事業内容
イベントにおける炭焼き体験・木炭利用の普及啓発



空き缶を使用した炭焼き体験

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施市町村名：飯豊町
- ◇事業名
いいで森林自然環境学習事業
- ◇事業内容
児童を対象とした木工教室
園児を対象とした木工体験



親子で椅子づくり体験

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村提案型）の取組事例】庄内総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町村：鶴岡市
- ◇事業名
魚の森づくり事業
- ◇事業内容
油戸、堅苔沢、ねずがせきの魚の森において、
下草刈りや苗木の補植、保育活動を実施



油戸魚の森づくり

2 自然環境保全活動

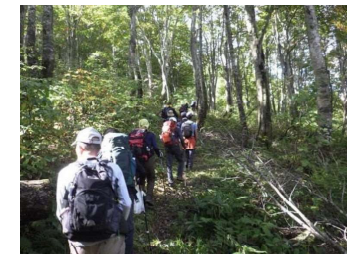
- ◇実施市町村名：遊佐町
- ◇事業名
松林保全事業
- ◇事業内容
小学生を対象に、薬剤の樹幹注入による松くい虫
防除活動体験を実施



クロマツへの樹幹注入

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村：庄内町
- ◇事業名
森林空間活用事業
- ◇事業内容
板敷山古道及び北月山登山道の整備と、森林の働
きに関する講話を交えたトレッキングを実施



北月山登山道トレッキング

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村里山アクションプラン）の取組事例】村山総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町名：中山町
 ◇事業名
 町民協働による健全な森林育成事業
 ◇事業内容
 高取山散策路を地域住民と刈払いや倒木処理等の整備。また、景観を保つため松枯れ対策として薬剤注入を実施。



薬剤注入作業実施状況

2 自然環境保全活動

- ◇実施市町名：大石田町
 ◇事業名
 希少野生生物生息地保全事業
 ◇事業内容
 自然環境保全に対する町民の意識向上を図るため、ギフチョウ・ヒメギフチョウが生息している山林の整備を継続的に実施。



希少生物生息地の維持管理状況

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町名：朝日町
 ◇事業名
 森林の学び推進事業
 ◇事業内容
 森林の役割、保全や整備、林業等について関心を持ってもらうため、小学生を対象に森林環境学習を実施。



木造住宅見学状況

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施市町名：大江町
 ◇事業名
 西山杉工作事業
 ◇事業内容
 森林環境問題や地元産材に興味を持ってもらうため、大江町産西山杉を使用した木工製作を中学校の授業で実施。



プランター制作実施状況

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村里山アクションプラン）の取組状況】最上総合支庁

1 豊かな森づくり活動

- ◇実施市町村名：真室川町
 ◇事業名
 野生生物との共生
 ◇事業内容
 野生生物の出没が多発している箇所において、人と野生生物とのすみわけを図るために緩衝林整備として下刈りを実施するとともに、チラシ等を活用し注意喚起を実施。



緩衝林の刈払い

2 自然環境保全活動

- ◇実施市町村名：戸沢村
 ◇事業名
 森林資源保全活動
 ◇事業内容
 小学生を対象に県内外から観光客が訪れる「幻想の森」の巨木周辺及び散策路に間伐材を使用したチップ敷きを実施。



散策路へのチップ敷

3 森や自然とのふれあい活動

- ◇実施市町村名：大蔵村
 ◇事業名
 菌茸栽培体験事業
 ◇事業内容
 小学4年生を対象にブナの森公園でのなめこの植菌・収穫体験などの里山体験学習会を開催。



なめこの植菌体験

4 木に親しむ環境づくり

- ◇実施市町村名：鮭川村
 ◇事業名
 鮭川村木育推進事業
 ◇事業内容
 1歳児親子等に県産木材を使用した積み木兼パズルを贈呈し、木のぬくもりにふれあい親しむ事業を実施。



県産材おもちゃ贈呈

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村里山7ヶ所）の取組事例】置賜総合支庁

1 豊かな森づくり事業

◇実施市町村名：川西町

◇事業名

里山再生プロジェクト

◇事業内容

里山における住民参加による遊歩道周辺の下刈りや
倒木撤去

遊歩道周辺の下刈り作業

2 自然環境保全活動

◇実施市町村名：高島町

◇事業名

まほろばの里緩衝林保全活動事業

◇事業内容

地域住民による緩衝林整備



緩衝林整備のための下刈り作業

3 森や自然とのふれあい活動

◇実施市町村名：小国町

◇事業名

生涯学習講座開設事業

◇事業内容

幼児・児童、地域住民を対象とした森林体験教室や
木づかい講座の開催

森の楽校（昆虫標本づくり）

4 木に親しむ環境づくり

◇実施市町村名：南陽市

◇事業名

木材利活用推進事業

◇事業内容

乳園児を対象とした木製玩具による遊び体験や木エクラ
フト体験

木を使ったおもちゃのおはなし会

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業（市町村里山7ヶ所）の取組事例】庄内総合支庁

1 豊かな森づくり活動

◇実施市町村：酒田市

◇事業名

森林ボランティア育成事業

◇事業内容

地域住民や地元小中学生を対象に、枝打ち、つる
切り、下刈り、支障木伐採等の森林整備活動体験を
実施

森林整備ボランティア

2 自然環境保全活動

◇実施市町村：鶴岡市

◇事業名

庄内自然博物館構想推進事業

◇事業内容

多種多様な動植物が生息する高館山、大山上池・
下池、都沢湿地において、市民の主体的参画と協働
による自然環境学習と保全活動を実施

外来生物捕獲大作戦

3 森や自然とのふれあい活動

◇実施市町村名：庄内町

◇事業名

森づくり・森林環境学習事業

◇事業内容

地域住民を対象に、下刈り・間伐等体験や
森の恵み利用学習（植菌体験等）を実施

森林整備体験（枝打ち）

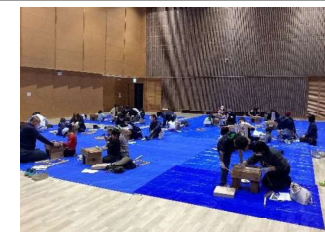
4 木に親しむ環境づくり

◇実施市町村：三川町

◇事業名

みかわ木育推進事業

◇事業内容

7か月児への県産スギ材の積木配布や、町民を
対象とした木エクラフト体験事業を実施

折りたたみ式イス作り

R6 やまがた緑環境税活用事業取組実績

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	2-2
事業名	やまがた絆の森づくり推進事業		
事業費	912 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的 企業等が実施する継続的な森づくり活動により、環境貢献と地域交流による里山地域の活性化を図る。 また、森林整備の実績に応じた CO₂森林吸収量を数値化し認証することで、企業等が行った森づくり活動による環境貢献の成果を目に見える形にし、参加企業の森づくり活動へのモチベーションの増大を図る。 2 事業概要と実績 (1) やまがた絆の森協定 県がコーディネーターとなり、企業等と森林所有者とのマッチングや、森づくり活動をサポートし、地域交流や里山資源の利活用による地域活性化を推進する。 (絆の森協定締結企業 40 社・38 地区) ・令和6年度協定締結企業 ① ミドリオートレザーやまがた絆の森【ミドリオートレザー(株)】 ② エコフォレスト八谷の森【エコマネジメント(株)】 ・企業等による森づくり活動 60 回 (2) やまがた絆の森づくり交流会の開催 やまがた絆の森づくり交流会を開催し、参加企業等間の交流を図る。 ・令和6年4月22日開催 参加企業等数：13 社 (3) やまがたの森づくり発表会の開催 やまがたの森づくり発表会で、やまがた絆の森協定締結企業による森づくり活動についてのポスターセッションにより、絆の森づくりを広く周知する。 ・令和6年12月9日開催 パネル展示：34 社 (4) やまがた絆の森パンフレットの作成 企業等による森づくり活動の内容などを紹介したPRパンフレットの作成・配布 ・令和7年3月中旬完成 印刷部数：1,000 部 (5) 山形県 CO₂森林吸収量認証制度 企業・団体が行った森づくり活動で整備した森林の CO₂ 吸収量を評価し認証 ・令和6年度申請件数：29 件 CO₂森林吸収量認定量：1,006.68 t-CO₂/年 3 成果と課題 【成果】 (1) やまがた絆の森協定 企業等の森づくり活動への要望に合わせコーディネートを図り、2 企業との協定締結をすることができた。今後も要望に答えられるよう調整していく。 (2) (3) やまがた絆の森づくり交流会及び森づくり発表会の開催 企業等への情報提供や企業等間での交流により、さらに充実した活動への展開を支援することができた (4) やまがた絆の森パンフレットの作成 パンフレットを配布することで企業等が行う森づくり活動を広く発信できた。 (5) 山形県 CO₂森林吸収量認証制度 企業等が行った森づくり活動の成果を数値化することで活動へのモチベーションの増加に寄与した。 【課題】 森づくり活動を楽しみ継続してもらうため、適切な助言やアイデア提供を行っていく必要がある。			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度やまがた絆の森づくり推進事業の取組事例】

やまがた絆の森づくり 企業の取組み

でん六 幸せの森

(令和6年10月19日開催 樹でん六)



集合写真



森林整備の様子



パネル展 (活動のPR)

森づくり発表会でのパネル展示
12/9 山形ビッグウイング

絆の森づくり交流会

絆の森づくり交流会
4/22 参加企業13社

「やまがた絆の森協定」の締結について

令和6年11月29日
ミドリオートレザー(株)・山形市令和7年2月13日
エコマネジメント(株)・米沢市

山形県CO2森林吸収量認証制度

番号	企業等名称	整備箇所・名称等	認証の区分	森づくり内容	整備面積 (単位:ha)	森林吸収量 t-CO2/年
1	新庄信用金庫	しんきん緑の森・ぐるっと花笠の森【新庄】	実践型	下刈	0.03	0.20
2	株式会社山形銀行	しんきん緑の森・ぐるっと花笠の森【新庄】	実践型	下刈	0.03	0.20
3	富士フィルムBI山形株式会社	かねやま緑の森	実践型	枝打ち、下刈り	1.00	11.18
4	株式会社山形銀行	ぐるっと花笠の森【山形】	実践型	下刈	0.14	0.87
5	山形信用金庫	ぐるっと花笠の森【山形】	実践型	下刈	0.14	0.87
6	国土防災技術株式会社山形支店	南陽・「草木の森」	実践型	下刈、クズ処理	0.36	1.95
7	株式会社山形銀行	やまぎん蔵王国定公園の森	費用負担型	間伐	47.90	415.99
8	公益社団法人山形県トラック協会	山形県トラックの森	実践型	下刈	0.78	4.32
9	日本たばこ産業株式会社山形支社	JTの森鶴岡	実践型	植栽、下刈	0.83	4.14
10	株式会社ウノノハウス	ウノノハウス企業の森	実践型	下刈	0.57	3.80
11	一般財団法人田川建設会館	神の宿る森はぐろ	実践型	下刈	0.66	6.31
12	株式会社朝日朝扶製作所	朝日相扶 絆の森 白鷹	実践型	下刈	0.24	0.92
13	岡崎医療株式会社	みはらしの丘未来の森	実践型	下刈、補植	0.64	2.73
14	山形市農業協同組合	JIA山形市”のんきな殿さま”絆の森	実践型	下刈	0.55	2.98
15	アイジー工業株式会社	笑顔いっぱいいの森 ひがしね	実践型	下刈	0.12	0.52
16	株式会社ニューテックシンセイ	もくロックの森	実践型	下刈	1.04	4.75
17	有限会社双伸工業	R48しあわせ街道学びの森	実践型	下刈、植栽	0.27	1.04
18	山形トヨペット株式会社	ハイブリッド基金の山形トヨペットの森	実践型	下刈	0.06	0.28
19	山形日産自動車株式会社日産プリンス山形販売株式会社	ニッサンの森【Asahi】	実践型	下刈	0.04	0.07
20	山形日産自動車株式会社日産プリンス山形販売株式会社	ニッサンの森【朝日白倉】	費用負担型	間伐	16.99	161.14
21	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社山形支店	あいおいニッセイ同和損保の森【西川沼山】	実践型	下刈	0.07	0.23
22	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社山形支店	あいおいニッセイ同和損保の森【西川睦合】	費用負担型	間伐	13.23	112.75
23	株式会社渡会電気土木	PELETT WATARAI エネルギーの森	費用負担型	間伐	10.94	96.27
24	株式会社エルデック	エルデックの森	費用負担型	間伐	18.59	150.01
25	リコージャパン株式会社 山形支社	リコージャパンなないろの森	実践型	下刈	0.20	0.87
26	株式会社でん六	でん六幸せの森	実践型	下刈	0.41	1.57
27	JX金属株式会社	JX金属・龍樹の森	費用負担型	下刈、補植	2.23	10.19
28	吉野石膏株式会社	吉野石膏の森	費用負担型	下刈、施肥	0.99	4.45
29	三鷹市	白鷹町大字中山入嶽四2587-1他	費用負担型	植栽	2.00	6.08
合計			29件		121.05	1006.88

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2-3
事業名	森づくりサポート体制推進事業		
事業費	12,408 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的	「やまがた緑環境税」を活用した県民参加による森づくり活動を推進するため、地域住民や市町村、企業による森づくり活動を総合的に支援する。 - 県内の森づくり活動を幅広く普及啓発し参加者の拡大を図る。		
2 事業概要と実績	○ 森づくりサポート体制推進事業（公益財団法人森林と緑の推進機構に業務委託） (1) 森づくり活動団体支援業務 ① 「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」実施団体への活動支援（22 回） - 現地指導、活動内容の提案・アドバイス ② 森づくり指導者派遣（14 回） - 指導者の派遣 (2) やまがた絆の森づくり活動支援業務 ① 企業の社会貢献（CSR）活動としての森づくり活動の支援（24 回） - 現地指導、活動内容の提案・アドバイス ② 森づくり指導者派遣（10 回） - 指導者の派遣 (3) 森づくり活動推進 ① 森づくり活動の推進 - 森づくり指導者研修会 7/5、7/22 最上・置賜地域で開催 29 名 9/21～22 山形市で開催 9 名 10/1 県民の森で開催 14 名 1/18～19 県庁 1201 会議室にて開催 11 名 - 森づくり活動安全研修会 - 村山 5/24 寒河江市で開催 9 名 - 最上 6/17 舟形町で開催 7 名 - 置賜 5/21 飯豊町で開催 12 名 - 庄内 6/11 酒田市で開催 14 名 - 森づくり発表会 12/9 開催 山形国際交流プラザ山形ビッグウイング（山形市） 125 名 ② 森づくり活動に関する情報収集及び提供 （主にHPによる）活動情報、イベント情報、機材等情報 - 相談窓口の設置		
3 成果と課題	【成果】 - 森づくり活動を支援することで、活動の充実を図ることができた。 - 各種研修会の開催を通して、森づくり指導者の技術力向上と団体間のネットワーク化の推進に繋げることができた。 【課題】 - やまがた緑環境税を活用した森づくり活動について様々な方法で周知を図り、新たな参加者の確保を目指す。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度森づくりサポート体制推進事業の取組状況】

森づくりサポート体制推進事業

森づくり団体の活動支援



指導者派遣、安全指導、技術指導

やまがた絆の森づくりの推進



企業の森づくり活動支援

森づくり活動の推進



森づくり活動安全研修会



森づくり発表会 12/9

森づくり活動に関する情報発信



活動紹介パネル展示



やまがた森林と緑の推進機構 HP

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2-4
事業名	生物多様性戦略推進事業		
事業費	2,236 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的 森林生態系を始めとする自然環境について、総合的なモニタリング調査を実施して、早期に異変等を把握し、必要に応じて保全対策を実施し、「多様な生態系を育む、みどり豊かな山形」を未来に継承していく。また、調査結果等を蓄積するとともに、広く県民に情報提供を行い、生物多様性の保全と持続可能な活用に向けた意識の醸成や普及啓発を実施する。 2 事業概要と実績 (1) 自然環境現況調査 - 森林を取り巻く自然環境の異変等を早期に察知するため、動植物の生育・生息動向などの自然環境の変化の継続的なモニタリングを実施。 (環境科学研究センター 県内5箇所) (2) ブナ・ナラ豊凶調査 - 動物の生息動向に大きな影響を与えるブナ等堅果類の豊凶について調査を実施。 (環境科学研究センター 県内約30箇所) - 調査結果を県HP等で公表し、広く県民に周知を図るとともに、クマの被害防止に係る秋の注意喚起通知等に活用した。 (3) 自然環境モニタリング総合検討委員会の開催 - 自然環境モニタリング調査の方法の検討や結果の分析、対策の検討を実施。 (4) 希少野生植物の植生調査 - ニホンジカによる県内の希少野生植物の被害が懸念されるため、モニタリング調査を実施。(山形大学理学部) (5) 希少野生植物の生息状況調査 - 山形県レッドリスト(植物編)の改訂のため、希少野生植物の生育・分布状況の調査を実施。(フロラ山形 村山の一部及び最上地域) 3 成果と課題 - 自然環境現況調査により、従来確認されていた希少種が概ね確認できており、大きな環境変化は見られなかった。調査結果は今後、生態系の保全対策に活用していく。 - 県内の6箇所の調査地で県絶滅危惧種の植生調査を行ったところ、現段階ではニホンジカによる被害は確認されなかった。 - 自然環境現況調査で得られた希少種等の情報を基に、今後の具体的な保全対策の手法等について検討していく。 - 自然環境現況調査結果の分析、活用方法や今後の調査方法を協議するため、専門家等で構成する自然環境モニタリング総合検討委員会を開催した。 - 希少野生植物の植生調査など時折の課題に柔軟に対応し、モニタリングを実施する。 - 山形県レッドリスト(植物編)の改訂のため、引き続き調査を実施していく。			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度 生物多様性戦略推進事業の取組事例】

自然環境現況調査

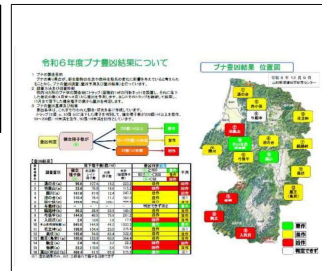
(自然環境や希少野生生物の現況調査)



レッドリストに掲載の希少種

ブナ・ナラ豊凶調査
【県内30箇所】

ブナ豊凶予測



希少野生生物分布調査



自然環境モニタリング総合検討委員会



自然環境モニタリング調査の手法や実施箇所等の見直しについて検討等を行う。

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2-5
事業名	鳥獣管理推進事業		
事業費	5,607 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的	(1) ツキノワグマ生息状況調査 近年大量出没し、人身被害や農林業被害等を引き起こすことから、その管理に資するため生息状況の調査を実施する。具体的には、春季捕獲時の目視調査と春季捕獲が出来なくなってきた地域において、カメラトラップを用いた調査を行いツキノワグマの生息数の推定を行う。 (2) 里山に出没する大型野生動物生息動向調査 県内の大型野生動物の生息情報収集等を実施し、ニホンジカ、ニホンザル等森林生態系を形成する野生動物の動向をモニタリングすることで、人と野生動物との共存や森林・林業等被害の未然防止に寄与する。 (3) 野生鳥獣等目撃情報収集調査 ニホンジカのみ撃情報収集等を実施し、ニホンジカに対する対策等の検討を行う基礎資料とする。		
2 事業概要と実績	(1) ツキノワグマ生息状況調査 - 春季捕獲時の目視調査 実施箇所 8 山系 残雪期の春季捕獲を行う時に合わせて目視による調査を実施。 (一般社団法人 山形県猟友会に委託して実施) - カメラトラップ調査 実施箇所 1 山系 26 箇所 御所山系（村山市・東根市・尾花沢市・大石田町・最上町） 自動撮影カメラによる調査を実施。画像から個体識別等を行った。 (山形県環境科学センターで実施) カメラトラップ調査の結果、識別個体数は 20 頭であり、推定個体数は 120 頭となった。 (2) 里山に出没する大型野生動物生息動向調査 大型野生動物について自動撮影カメラによる生息動向調査、野生動物に関する市町村アンケートを実施。（山形大学に委託して実施。鶴岡市内 7 地点） (3) 野生鳥獣等目撃情報収集調査 県内に生息域を広げるニホンジカのみ撃情報の収集を実施。		
3 成果と課題	【成果】 (1) ツキノワグマ生息状況調査 - 目視調査結果等により県内のツキノワグマの生息頭数を推定するとともに、捕獲数水準の基礎データが得られた。 (2) 里山に出没する大型野生動物生息動向調査 - 鶴岡市内のカメラや市町村アンケート調査の結果、ニホンザルの群れの状況を把握するとともに、その他大型野生動物の生息のトレンドを確認できた。 (3) 野生鳥獣等目撃情報収集調査 - 県内各地域からニホンジカのみ撃情報が寄せられた。 【課題・対応】 (1) ツキノワグマ生息状況調査 - ツキノワグマが指定管理鳥獣に指定され、国庫補助金を活用できることとなったため、これを財源とした新たな生息状況を行うこととした。 (2) 里山に出没する大型野生動物生息動向調査 - 新たなモニタリング手法の検討を行うとともに、引き続き、アンケート調査を実施する。 (3) 野生鳥獣等目撃情報収集調査 - 引き続きニホンジカのみ撃情報を収集し、モニタリングを実施していく。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

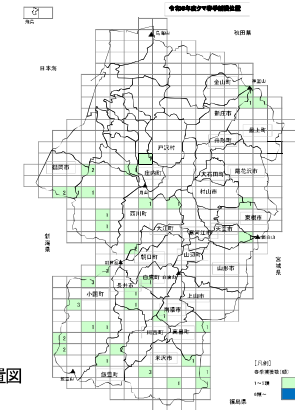
【令和 6 年度 鳥獣管理推進事業の取組事例】

1. ツキノワグマ生息状況調査

(1) 春季捕獲時の目視調査

8 山系 27 地域で調査を実施した。

- ①鳥海山系
- ②神室・加無山系
- ③御所山系
- ④朝日山系
- ⑤蔵王山系
- ⑥豪士山系
- ⑦吾妻山系
- ⑧飯豊山系



春季捕獲位置図

(2) カメラトラップ調査撮影状況

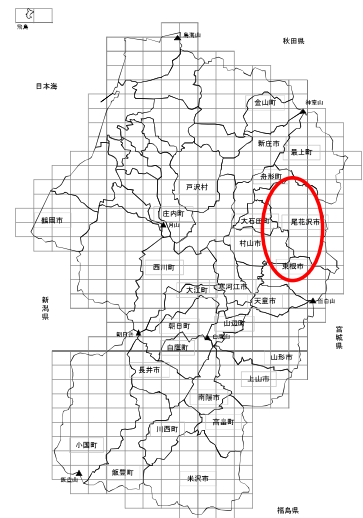
御所山系（村山市・東根市・尾花沢市・大石田町・最上町）にカメラを 26 台設置した。



餌を得るために立ち上がるツキノワグマ



カメラトラップの設置



やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度鳥獣管理推進事業の取組事例】

2. 里山に出没する大型野生鳥獣生息動向調査

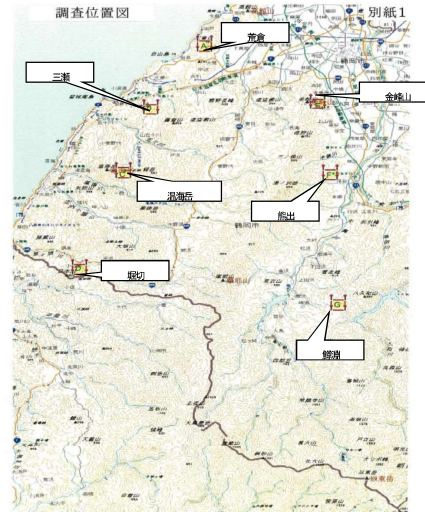
(1) ニホンジカ等の大型野生動物について、自動撮影カメラにより生息動向を把握する。(鶴岡市内7地点で実施中)



カメラトラップ^oの設置



ニホンヅカ (2024. 10. 30)



【野生動物に関する市町村アンケート (e 申請)】 (様式の例はニホンザル用のもの)

[illegible][illegible]

項 目	みどり豊かな森林環境づくりの推進	No	2-6
事業名	大型野生鳥獣等野生復帰事業		
事業費	1,320 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的	人と自然が共生する森づくりの一環として、森林生態系を支える多様な野生鳥獣の保護のため、傷病等で救護又は捕獲された大型鳥獣の治療訓練、移送、放鳥獣等を行う。		
2 事業概要と実績	野生鳥獣の専門家（獣医師等）を擁する事業所に委託し、傷病等で救護又は捕獲された野生鳥獣の放野等を実施する。 - 県内各地で救護又は捕獲された野生鳥獣に対し、必要に応じて現場で治療を行い、地域住民等の協力を得て、安全な奥山等へ移送し放鳥獣を実施する。 - 県内の野鳥救護所及び野生獣類救護所で救護され、状態が落ち着いた野生鳥獣を救護所から引き受け、必要に応じて総合的な治療訓練を行い、安全な奥山等へ移送し放鳥獣を実施する。		
○ 令和6年度実績	- 通報を受けて、現地確認し、治療等を行い、放鳥獣を行った。 放獣13件（カモシカ6件、ニホンザル6件、ツキノワグマ1件） - 救護所での飼育状況の確認等を実施した（ニホンザル、ツキノワグマ）。 （有）ワイルドライフ・ワークショップに委託し実施		
	処理後放獣	救護所へ移送	現場確認（治療）
巡回			6
通報	13		4
合計	13		10
			死亡
			3
			電話対応のみ
			6
			合計
			32
3 成果と課題	【成果】 - 通報を受け現場で治療等を行うことにより、多様な野生動物の保護に寄与した。 【課題・対応】 - 増加しているツキノワグマの市街地出没やイノシシ用のわなに錯誤捕獲された大型獣への対応等で、今後さらに業務が増えるおそれがあるが、現在県内で本業務を実施できるのは、上記の獣医師1名しかいない状況である。 このため、野生動物の救護に関する研修会を開催し、県内における野生鳥獣の救護業務を担う人材の育成を図る。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

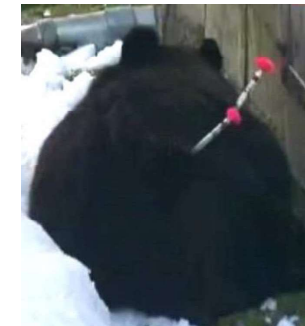
【令和6年度 大型野生鳥獣等野生復帰事業取組事例】

救護又は捕獲された野生鳥獣の処置状況



R6. 8. 6 撮影

上山市で処置・放獣されたニホンカモシカの幼獣



R7. 2. 2 撮影

新庄市最上公園で発見されたツキノワグマを新庄市と協力して放獣

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3
事業名	3－1 やまがた木育推進事業 3－2 みどりの循環県民活動推進事業 3－3 やまがた山水百景魅力アップ事業 3－4－1 むらやま木育普及体制強化事業 3－4－2 遊学の森づくり推進事業 3－4－3 おきたま源流の森づくり活動推進事業 3－4－4 出羽庄内公益の森づくり事業 3－5 やまがた森林ノミクス県民会議 3－6 やまがた緑環境税評価・検証委員会		
事業費	24,166 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
3－1 やまがた木育推進事業 一人ひとりが森と共に生きていることや、木を活かす暮らしの大切さを改めて理解し、行動を起こすことができる人づくりを目的として、人材の育成や教材の作成を行う。			
3－2 みどりの循環県民活動推進事業 「緑の循環システム」体験メニューにより、森と暮らしのつながりを感じる取組みを進め、また、やまがた緑環境税に関する普及啓発を行う。			
3－3 やまがた山水百景魅力アップ事業 オオシラビソ林は自然再生が見込めないため、人為的な再生に向け、試験研究及び育苗等の取組みを行う。			
3－4－1 むらやま木育普及体制強化事業 地域森林資源の有効利用と森林ノミクスの推進につなげるため、木に触れる体験を通じて地域材利用の意義や森林への理解を深めてもらう。			
3－4－2 遊学の森づくり推進事業 最上地域の豊かなみどりを守り育む意識を醸成するために、幅広い森づくり活動を実施できる人材を市町村と連携して育成する。			
3－4－3 おきたま源流の森づくり活動推進事業 源流の森の来場者による森づくりなど体験活動の支援を行う人材を養成。また、企業や県民が参加できる森づくり活動フィールドの環境を整備する。			
3－4－4 出羽庄内公益の森づくり事業 海岸林など庄内地域の森林を健全な状態で次世代に引継いでいくことを目的に、多様な主体の協働による森づくり活動を推進する。			
3－5 やまがた森林ノミクス県民会議 やまがた森林ノミクスをより加速化させていくため、やまがた緑環境税や森林環境贈与税の効率的な活用等も含めた幅広い視点で意見交換等を行う。			
3－6 やまがた緑環境税評価・検証委員会 やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、「やまがた緑環境税評価・検証委員会」を開催する。			

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-1
事業名	やまがた木育推進事業		
事業費	6,725 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的 県民ひとり一人が森とともに生きていることや、木を活かす暮らしの大切さを改めて理解し、行動を起こすことができる人づくりを目的として「やまがた木育」に取組み、県民の豊かなみどりを守り育む意識を醸成する。			
2 事業概要と実績 (1) やまがた木育推進委員会委員への意見聴取 やまがた木育の推進にあたり、学識経験者や森林環境教育実践者などからご意見をいただいた。 (2) 子どもの成長に合わせたやまがた木育の推進 やまがた木育推進委員会や教育関係者の意見を参考に年齢に応じた教材の提供 ① 小学校低学年向け（配布先：各総合支庁等） ・ 「ブナのしずくストラップ素材」1,000 個 ・ スギ・ホノキストラップの作成、配布 1,200 個 ・ ブナ・オニグルミのナイフの作成 80 個 ② 小学校高学年向け ・ 副教材「やまがたの森林」10,000 部（配布先：県内全ての小学 5 年生） ・ ポケット版教材「森のたんけん手帳」5,000 部 （配布先：県内小学校、森づくり活動団体等） (3) 県民みんなでやまがた木育の推進 やまがた木育の指導者を養成するやまがた木育人材養成講座の開催 【スタートアップ】一般希望者対象（7 月 5 日、7 月 22 日開催参加者 29 名） 【スキルアップ】スタートアップ修了者対象（9 月 21～22 日開催参加者 9 名） 【ハイパースキルアップ】スキルアップ修了者対象（1 月 18～19 日開催参加者 11 名） (4) 県民の森の木育拠点施設としての機能充実 4 地域の県民の森の学習展示館等に木質化スペースや木製遊具等を導入			
3 成果と課題 【成果】 (1) やまがた木育推進委員会委員への意見聴取 やまがた木育を推進するためのアクションプランについて、多角的視点から参考になるご意見をいただいた。 (2) 子どもの成長に合わせたやまがた木育の推進 ① 小学校低学年向けとして、県内各地の図書館やイベント等でブナやスギのストラップを活用した「やまがた木育」の実践により、子どもが木に触れ、木で創る体験機会を提供することができた。 ② 小学校 5 年生の森林に関する授業内容の補足として、山形県の森林に特化した内容の副教材「やまがたの森林」を配布し、身近な森林に関する学習を深めることができた。「森のたんけん手帳」は県内小学校等からの要望に応じて配布し、総合的な学習の時間等に活用され、子供の森林への興味を醸成することができた。 (3) 県民みんなでやまがた木育の推進 スタートアップ研修により、参加者に「やまがた木育」の考え方や取組みを広めることができた。また、スキルアップ、ハイパースキルアップ研修受講者は、今後のやまがた木育を支える人材として必要な知識と経験を得ることができた。 (4) 県民の森の木育拠点施設としての機能充実 各施設で木質化スペースの整備や木製遊具、木工機材等の導入を進めた。 【課題】 やまがた木育の更なる展開のため、教育現場や子育て支援施設等との連携や木育拠点施設の強化、指導者の継続的な育成が必要である			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度 やまがた木育推進事業の取組事例】

やまがた木育人材養成講座の開催

【スタートアップ】令和6年7月5日 最上会場 7月22日 置賜会場



やまがた木育の理念や目的について説明



小班に分かれ意見交換
(ブナのしずくストラップ制作)



【スキルアップ】令和6年9月21日～22日（土日）村山会場
専門講師による木育概論講話とスプーン制作実践研修



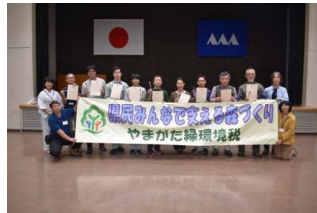
各樹種の木材の特徴と適材適所について
実物を見て学ぶ



スプーン制作について講師から指導



参加者が作成したスプーン



講座修了者、講師との集合写真

【ハイパースキルアップ】令和7年1月18日～19日（土日）村山会場
専門講師による木育プログラム企画概論と小刀実践研修



講師による研ぎ実演



参加者による企画プレゼン

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度 やまがた木育推進事業の取組事例】

教材の提供

○ブナのしずくストラップ（小学校低学年向け）



ヤスリで仕上げる

○副教材・ガイドブック、森のたんけん手帳（小学校高学年向け）



県民の森の木育拠点施設としての機能充実



県民の森（山辺町）
森林学習展示館に滑り台設置



幼児、児童やその保護者が、木材に触れられる木質化スペースを整備



眺海の森（酒田市）
森林学習展示館木育遊具の設置



項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-2
事業名	みどりの循環県民活動推進事業		
事業費	14,442 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的 (1) みどりの循環県民活動の推進 植樹や木製品の利用など「森を守り、育て、暮らしに活かす緑の循環システム」を体験できるメニューにより、森と暮らしのつながりを感じる取組みを年間通して進めていく。 (2) やまがた緑環境税の普及啓発 やまがた緑環境税に関する普及啓発を実施する。 2 事業概要と実績 (1) みどりの循環県民活動の推進 6/1 やまがた森の感謝祭 2024 (川西町) 289 名 - 地区感謝祭の開催 - 村山 10/16 田沢大堤親水公園 (大石田町) 活動人数 150 名 - 最上 10/5 ふれあいの里 (最上町) 活動人数 180 名 - 庄内 10/19, 20 小真木原公園 (鶴岡市) 活動人数 389 名 - 森のホームステイ事業 森へ返す活動 (植樹) 1 回 19 本 活動人数 33 名 (絆の森づくり活動等で植樹) - やまがた木育プログラム体験会開催 17 箇所 活動人数 434 名 - 森づくりリレーの実施 (6～3 月) (2) やまがた緑環境税の普及啓発 - 新聞広告 (山形新聞 5/4, 7/20, 8/13, 9/24, 10/18, 12/31) - SNS キャンペーンの実施 (YouTube、Instagram による動画広告 9/27～12/10) - Instagram、Facebook による情報発信 - 普及啓発物品の作成、活用 (PR 用エコバッグ 1,000 枚、手ぬぐい 1,000 枚、ボールペン 1,000 本、ウェットティッシュ 1,000 個) 「森林やまがた特集号」を活用した広報・周知 (3 月発行 5,000 部) - やまがた環境展 (10/19, 20)、林業まつり (10/19, 20) などのイベントや図書館などの公共施設や子育て支援施設でのパネル展示 16 箇所 - 広報誌「もりしあ」(B5 判) 夏号 (8 月) 20,000 部、春号 (3 月) 20,000 部発行 配布先は、公共施設や金融機関、ショッピングセンターなど。 3 成果と課題 【成果】 (1) 森と暮らしのつながりを感じる体験イベントを開催して、県民の方々に参加していただき、森づくりの大切さを実感してもらえた。 (2) 広報誌「もりしあ」を発行し、やまがた緑環境税の趣旨や森づくり活動などを紹介することで、県民に対して広く普及啓発することができた。 (3) SNS を活用し広告を掲載することで、認知度の低い若年層へやまがた緑環境税の名前や趣旨を普及啓発することができた。 【課題・対応】 集客が見込めるイベント等と連携しながらやまがた木育プログラム体験会などのワークショップ、パネル展を組合せるとともに、様々な広報媒体 (新聞、インターネット広告など) を活用することで、やまがた緑環境税の周知を図る。			

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和 6 年度みどりの循環県民活動推進事業の取組み事例】

みどりの循環県民活動推進事業

やまがた森の感謝祭 2024 (川西町)



抵抗性アカマツのコンテナ苗を植樹



副知事と小松小学校の皆さんの森づくり宣言

森のホームステイの実施

森で採取したドングリや椎樹を家庭や学校などで 2 年間育ててもらい、再び森にかえす活動



2 年間育てたミズナラ、コナラ、ブナを植樹

やまがた木育プログラム体験会

図書館、子育て支援施設のほかいイベント等で開催



ブナのストラップづくり

やまがた緑環境税の普及啓発

新聞広告による普及啓発

5 月 4 日みどりの日を皮切りに 6 回の広告を山形新聞へ掲載

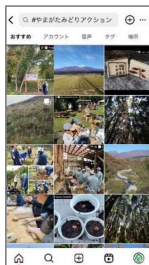


やまがた緑環境税を活用した取組み 【令和6年度みどりの循環県民活動推進事業の取組み事例】

やまがた緑環境税の普及啓発

SNSハッシュタグキャンペーンの実施

Instagramを活用し、森づくり活動などの写真に指定ハッシュタグを付けて投稿していただき、「いいね」で応援し合うキャンペーンを実施。期間中はYouTubeにも動画広告を掲載。



広報誌による普及啓発

森と人をつなぐ情報誌「もりしあ」の発行



Vol. 25



Vol. 26

体験イベントの開催とパネル展示

森林に普段触れる機会が少ない市街地にお住まいの方を対象に、森林のはたらきややまがた緑環境税の意義について知ってもらうイベントを開催。



県立図書館



やまがたクリエイティビティセンター01



Kitokito マルシェ（新庄市）



鶴岡市立加茂水族館



旧長井小学校第一校舎



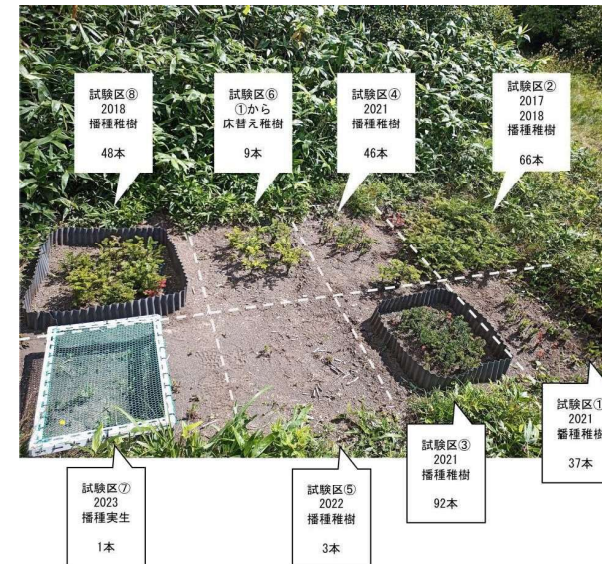
各総合支庁

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-3
事業名	やまがた山水百景魅力アップ事業		
事業費	1,182 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的	山形の観光のシンボル、蔵王の樹水については、もととなるオオシラビソ（アオモリトドマツ）の枯死により、その景観が失われることが懸念されている。オオシラビソ林は自然再生が見込めないため、人為的な再生に向け、試験研究及び育苗等の取組を行う。		
2 事業概要と実績	- 県森林研究研修センターによる、オオシラビソ林再生に向けた試験研究。 - 樹水復活県民会議による、蔵王温泉スキー場ユートピアゲレンデ近隣に設置した圃場での種からの育苗。 - 子どもたちによる稚樹移植体験。 ○ 令和6年度実績 - 県森林研究研修センターが、試験地においてオオシラビソの育苗や播種等の試験研究を行った。 - 樹水復活県民会議が、圃場に播種を行い、育苗を行った。 - 樹水復活県民会議が、小中学生を対象として自生稚樹の移植体験を実施した。		
3 成果と課題	【成果】 - 試験研究については、オオシラビソ林再生に向けた技術的知見の蓄積が行われた。 - 育苗については、圃場に播いたオオシラビソの種 2,400 粒から、約 570 本の稚樹が育っている。また、令和5年度からの育苗稚樹は種 800 粒から約 190 本となった。 9月に実施した移植体験では 21 本の自生稚樹を地蔵岳山頂付近の試験地に移植した。 【課題】 - オオシラビソ林の再生は全国的に例がないため、引き続き試験研究を行い、技術的知見の蓄積を行っていく必要がある。 - オオシラビソの育苗は試験研究で蓄積された技術的知見を踏まえて行う必要がある。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度やまがた山水百景魅力アップ事業取組事例】

○オオシラビソ林再生に向けた試験研究



○オオシラビソの育苗



(播種作業 R6. 6)

○子供たちによる稚樹移植



(移植作業 R6. 9)

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-4-1
事業名	むらやま木育普及体制強化事業		
事業費	244 千円	担 当	村山総合支庁 森林整備課
1 目的	身近に木に触れる体験を通じて、素材としての木の良さや木を使うことの大切さを伝えることにより、県民に地域材利用の意義や森林への理解を深めてもらい「県民参加の森づくり」の機運を高めるとともに、充実してきた地域森林資源の有効利用と森林ノミクスの推進につなげていく。		
2 事業概要と実績	木の良さを感じ、木を使うことの大切さを学ぶ木育プログラムの普及を実施。		
(1) 木育プログラムの普及	プログラム内容の一部更新、子育て支援施設と連携するなど、むらやま木育の普及活動を行った。(6月、8月、9月)		
○ 令和6年度実績	6/4, 5, 6 中学生を対象としたむらやま木育活動 (計53名) 村山市ふるさと教育の森において森林教室の一つとして実施した。 8/6 県民の森での子育て支援施設と連携したむらやま木育活動(4名) 子育て支援施設と連携した事業の中で初めて県民の森で開催した。 9/8 長岡山の森林散策とフォトフレーム制作(11名) むらやま木育プログラムの一つであるフォトフレーム制作の内容を一部制作しやすい形に変更した。		
(2) 指導者の育成と技術向上	木育インストラクターの技術向上を図るため、職員とともに出前講座を行い、木育プログラムの作り方指導と併せて森林の働きや制作する木材についての説明をし、参加者へ森林や木材への理解を深めた。また、木育インストラクターに対して木工制作と講話の内容について研修を行った。 ○ 令和6年度実績 11/5, 8, 13 山辺小学校での木育活動(こま) 11/19, 22 相模小学校での木育活動(こま、木箱、箸、マグネット、積木) 11/15 山形第二小学校PTAでの木育活動(アイスブーン) (計465名) 2/2 上山市主催事業での木育活動(箸) 2/4 大郷コミュニティセンターでの木育活動(マグネット) (計87名) 3/24 山形大学附属小学校学童での木育活動(マグネット)(18名)		
3 成果と課題	【成果】 木育拠点施設である県民の森で、子育て支援施設と連携した木育プログラムを実施した。木工制作と講話だけにとどまらず、実際に林内に赴いての活動ができた。 【課題・対応】 木育インストラクターや県民の森案内人は、それぞれ制作活動と散策活動に重きを置いているため、どちらも対応可能な人材の育成が求められる。案内人講座に木育関連の解説を追加するなどして対応したい。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度むらやま木育普及体制強化事業の取組事例】

木育プログラムの拡充と指導者の育成と技術向上

- 1 子育て支援施設と連携する等、実施したむらやま木育の開催状況
県民の森の森林散策と積木制作 8月 県民の森



長岡山の森林散策とフォトフレーム制作



9月 ゆめはーと寒江江



- 2 小中学校でのむらやま木育の実施状況
山辺小学校でのコマ作り 11月

山辺町立山辺小学校



上山市主催事業での箸作り

2月



上山市坊平



項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-4-2
事業名	もがみ遊学の森活動推進事業		
事業費	344 千円	担 当	最上総合支庁 森林整備課
1 目的	最上地域の豊かなみどりを守り育む意識を醸成するために、森を守り、育て、暮らして活かし、幅広い森づくり活動を実施できる人材を育成する。また、森林に触れる機会の少ない中学生以上の若者に対し、森林に関心を持つきっかけとなる体験会を開催する。		
2 事業概要と実績	(1) 「養成講座」の開催 ○ 令和6年度実績 ・ 遊学の森の活動を支える森づくりリーダーを育成するため、森づくり活動や自然環境教育等の指導者として必要な知識と技術を取得するための養成講座を開催した。 場 所：山形県遊学の森(金山町) 受講者：春の講座 5月19日開催 17名参加 受講者：夏の講座 6月15日開催 20名参加 受講者：秋の講座 11月4日開催 22名参加 受講者：冬の講座 2月16日開催 17名参加 (2) 若者を対象とした森林・林業体験会の開催 ○ 令和6年度実績 ・ 森づくり活動等にふれあう機会の少ない中学生以上の若者を対象に、林業機械による伐採作業の見学や金山スギ材を使ったマイ弁当箱づくり等の体験会を開催した。 場 所：金山町有屋内の森林及び山形県遊学の森(金山町) 参加者：最上地域の3高校生 8月6日開催 11名参加		
3 成果と課題	【成果】 (1) 「養成講座」の開催 ・ 森づくりリーダー（森の案内人）として、必要な基礎的知識や技術を習得することができた。 (2) 若者を対象とした森林・林業体験会の開催 ・ 体験会を通じて、森林・林業に関心を持ってもらうきっかけづくりができた。 【課題・対応】 (1) 「養成講座」の開催 ・ 森づくりリーダー（森の案内人）の高齢化等で、活動のできる指導者が減ってきていることから、継続して講座を開催し、森づくりリーダーを増やしていく。 (2) 若者を対象とした森林・林業体験会の開催 ・ 将来の森林・林業の担い手確保に向けて、多くの若者に参加してもらうために、東北農林専門職大学や最上地域の高校、林業事業体等の産学連携により、継続して体験会を開催する。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度もがみ遊学の森活動推進事業の取組事例】

(1) 「養成講座」の開催

【春の講座】



【夏の講座】



【秋の講座】



【冬の講座】



(2) 若者を対象とした森林・林業体験会の開催



項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-4-3
事業名	おきたま源流の森づくり活動推進事業		
事業費	272 千円	担 当	置賜総合支庁 森林整備課
1 目的	- 源流の森の来場者による森づくりなど体験活動の支援を行う人材（源流の森「森の案内人」）の養成 - 源流の森で、企業、団体及び県民が森づくり活動に気軽に参加できるよう、活動フィールドの環境整備・体験活動の実施		
2 事業概要と実績	源流の森の新たな森づくり活動推進事業 (1) 源流の森「森の案内人」養成講座 - 令和6年度実績 - 開催日：6月22日（基礎講座 3名）、6月29日（専門講座Ⅰ 2名）、7月6日（専門講座Ⅱ 3名） - 場所：山形県源流の森（飯豊町） - 対象者：森づくり活動等に興味がある方 - 源流の森「森の案内人」の能力向上講座の開催 - 令和6年度実績 - 開催日：11月23日 参加者18名 - 場所：山形県源流の森（飯豊町） - 対象者：源流の森インタープリター（森の案内人） - 森づくり体験プログラムの実施 - 令和6年度実績 「おきたまの森」ホームキャンプ - 開催日：9月22日 参加者 親子等3組 - 場所：山形県源流の森（飯豊町） 「森の文化祭」イベントにおいて実施 - 対象者：「森の文化祭」参加者 「使う」「植える」「育てる」の森林資源の循環利用を体験できるプログラムを実施した。参加者は、来秋、育てた苗木を源流の森地内で植樹する予定。 - 森づくり体験フィールドの整備 - 場所 山形県源流の森内旧イオンの森 下刈り、除伐0.53ha		
3 成果と課題	【成果】 - 源流の森インタープリターの森林案内等のスキルアップを行うことで、源流の森が提供するサービスの質の向上に資することができたものとする - 森とのかかわりが、普段あまりない県民の方々に、森林資源の循環利用を考えるきっかけを提供することができたものとする - 森づくり体験フィールドの整備が進んだ 【課題】 「森の案内人」養成講座の募集方法の点検、見直し、講座自体の持ち方の検討 - 森林・自然学習及び森づくり活動への更なるサポート体制の充実 - 県民が気軽に、継続的に森づくり活動に参加出来るフィールド整備・体制づくり - やまがた絆の森協定後の森づくりや企業の森づくり活動等への誘導 - 源流の森の活用及び新規インタープリター獲得に向けてPRの推進		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度おきたま源流の森づくり活動推進事業の取組事例】

森の案内人養成講座

源流の森



能力向上講座 「やまがたもりもりの森の活動とこれから」

源流の森で森づくりなど体験活動を支援する人材（源流の森「森の案内人」）を養成するため、一般県民を対象とした基礎講座（6月22日）、専門講座（6月29日、7月6日）を開催した。

一方、源流の森「森の案内人」を対象として、多様化する利用者のニーズに対応するためにスキルアップを図った能力向上講座（11月23日）では、森での遊びや学びの場の作り方等について研修を行った。

「おきたまの森」ホームキャンプ

源流の森



ドングリのポット苗づくり

置賜地域産スギ材を使用した苗木育成ポットにドング리를植えて持ち帰ってもらい、次年度以降森づくり体験として現地に植栽してもらう。

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-4-4
事業名	出羽庄内公益の森づくり事業		
事業費	446 千円	担 当	庄内総合支庁 森林整備課
1 目的	海岸林など庄内地域の森林は、住民の安全安心な暮らしを守るため、先人が公益の精神に基づき造成してきた地域の財産である。そのため、多様な主体の協働による森づくり活動を推進し、森林を健全な状態で次世代に引継いでいくことを目的に活動を実施する。		
2 事業概要と実績	(1) 出羽庄内公益の森づくりを考える会の開催 - 海岸林を一体的かつ健全に保全するため、多様な主体のネットワークを構築し、参加団体相互の意見・情報交換を行う。 ○ 令和6年度実績 第1回 7/9、第2回 10/21、第3回 3/3 年3回開催 参加団体：森林ボランティア団体 5、林業関係団体 2、教育機関 3、国・県・市町等 8（計 18 団体） (2) 森づくり活動の推進 - 県民参加の森づくり活動を推進するため、森づくり活動の開催や森づくり活動者への支援を行う。（年 17 回実施） (3) 森林環境教育の支援 - 森林を守り育てる意識の醸成を図るため、保育園・小・中・高校などに対する地域ふれあい講座を通して、海岸林等に関する座学、現地体験の支援を行う。（年 31 回実施） (4) 森づくり活動リーダー研修 - 地域住民等による森林整備活動において、現地で技術指導、安全管理等の指導的役割を担う人材の技術向上研修を行う。 - 研修内容：森づくり活動の魅力伝える、チラシの作成方法についての講座 年 1 回実施（12/26 29 名） (5) 森の案内人養成研修 - 森林環境教育支援者として幅広く活動し、森づくりの普及啓発を行う「森の案内人」の養成研修を行う。 - 研修内容：野外活動の応急処置、木工クラフト、自然観察、応急処置、樹名板作成・設置、スマホ撮影講座等 年 3 回実施（9/8 5 名、10/19 10 名、11/17 6 名）		
3 成果と課題	【成果】 「公益の森づくりを考える会」において、庄内海岸林の課題解決に向けた情報の共有やゾーニングの提案を行った。 - 森林環境教育やボランティア活動への支援、研修会の開催により、地域で森林を守り育てる意識の醸成が促進された。 【課題】 庄内海岸林の重要性等について普及啓発を図るとともに、多様な主体と課題を共有しながら協働して海岸林の保全活動等に取り組む必要がある。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度出羽庄内公益の森づくり事業の取組事例】

(1) 出羽庄内公益の森づくりを考える会の開催

協働による海岸林の保全のための意見交換

第1回 7月9日

第2回 10月21日

第3回 3月3日



(2) 森づくり活動の推進

ボランティア活動の企画・運営、現地指導等
年 17 回実施

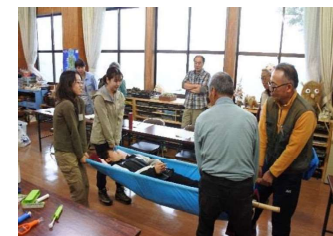
(3) 森林環境教育の支援

海岸林に関する講話、森林整備体験活動の
指導等 年 31 回実施

(4) 森づくり活動リーダー研修の開催

現地で技術指導・安全管理等を行う人材の養成
年 1 回実施（12/26）

(5) 森の案内人養成研修の開催

森づくり活動の普及啓発を行う環境教育支援
者の養成 年 3 回実施（9/8、10/19、11/17）

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-5
事業名	やまがた森林ノミクス県民会議		
事業費	134 千円	担 当	農林水産部森林ノミクス推進課
1 目的 やまがた緑環境税や森林環境譲与税の効率的な活用等も含めて幅広い視点で総合的な意見交換、連携促進、情報共有を行い、やまがた森林ノミクスを一層加速化させていくことを目的として、やまがた森林ノミクス県民会議を開催。 2 事業概要と実績 やまがた森林ノミクス県民会議の開催 ○ 令和6年10月15日開催 ○ 内容 ① 取組状況の報告 ▪ やまがた森林ノミクスの取組みについて ▪ やまがた緑環境税の取組状況について ② 報告事項等に関する意見交換 3 成果と課題 【成果】 様々な立場の委員から幅広い視点での意見（森林に関する県民理解や事業評価の重要性等）をいただくなど、やまがた森林ノミクスややまがた緑環境税等の現状と課題について意見交換を行うことができた。 【課題・対応】 やまがた森林ノミクスの取組み等について、県民に対して広く知っていただく必要があり、今後も継続して SNS 等を活用した発信を行うとともに、県民会議を開催し、やまがた森林ノミクスの加速化に向けた意見交換を行い、県の施策や取組に反映させていく。			

やまがた緑環境税を活用した取組み
【令和6年度やまがた森林ノミクス県民会議の取組】

令和6年度やまがた森林ノミクス県民会議 （山形県建設会館大会議室 10月15日）



（吉村知事による挨拶）



（会議の様子）

項 目	豊かなみどりを守り育む意識の醸成	No	3-6
事業名	やまがた緑環境税評価・検証委員会		
事業費	377 千円	担 当	環境エネルギー部 みどり自然課
1 目的	やまがた緑環境税を活用する施策を適正かつ効果的に進めるため、次の業務を担う外部委員の第三者機関として「やまがた森林ノミクス県民会議」の内部に「やまがた緑環境税評価・検証委員会」を設置する。 (1) 基金充当事業の効果についての評価、検証 (2) 施策等の制度・仕組みの点検、見直しに関する協議 (3) 県民参加の森づくりの普及啓発の推進 など また、国の森林環境譲与税の創設に伴う影響と課題の整理を行い、やまがた緑環境税制度全般の点検等を実施する。		
2 事業概要と実績	やまがた緑環境税評価・検証委員会の開催（2回開催） ○ 第1回：8月27日 - やまがた緑環境税について - 令和5年度税活用事業の実績 - 令和6年度税活用事業の計画 - 森林整備事業等の現地視察（村山地域） ○ 第2回：3月25日 - 令和6年度税活用事業の評価・検証 - 令和7年度税活用事業の実施計画概要 - 令和7年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業の審査結果 - やまがた緑環境税の見直しについて		
3 成果と課題	【成果】 - やまがた緑環境税評価・検証委員会による税事業の評価・検証により、透明性の高い事業執行がなされている。 【課題・対応】 - 引き続き、税事業に係る評価検証の内容の透明性を確保し、事業効果や目標の達成状況などについて、県民の理解向上を図っていく必要がある。 このため、ホームページ上で情報公開していくほか、税事業について多様な広報媒体を通じて情報発信していく。		

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度やまがた緑環境税評価・検証委員会の取組】

第1回やまがた緑環境税評価・検証委員会（8月27日）



会議状況



現地視察（山形市妙見寺）森林資源再事業

現地視察（山形市蔵王上野）
荒廃森林緊急整備事業（間伐、作業道）現地視察（山形市村木沢）
みどり豊かな森林環境づくり推進事業
（県民提案型「豊かな森づくり活動」）

第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会（3月25日）



会議状況

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業実績

【活動地市町村別】

単位：円

地域	市町村名	地域提案事業				市町村里山再生 アクションプラン事業		合計		
		県民提案型		市町村提案型		事業数	実績額(円)	事業数	実績額(円)	
		事業数	実績額	事業数	実績額(円)					
村山	山形市	11	2,937,512	1	4,997,665	4	5,333,352	16	13,268,529	
	上山市	2	726,224	1	200,000	4	1,483,000	7	2,409,224	
	天童市	2	452,685	1	60,013	2	1,251,122	5	1,763,820	
	山辺町	0	0	0	0	2	844,946	2	844,946	
	中山町	0	0	0	0	2	642,679	2	642,679	
	寒河江市	1	485,000	0	0	2	1,408,000	3	1,893,000	
	河北町	0	0	0	0	1	865,000	1	865,000	
	西川町	0	0	0	0	2	1,572,000	2	1,572,000	
	朝日町	1	482,000	1	548,509	3	983,016	5	2,013,525	
	大江町	0	0	0	0	2	1,000,000	2	1,000,000	
	村山市	2	445,638	1	1,427,731	4	1,222,000	7	3,095,369	
	東根市	0	0	6	2,834,513	2	1,516,949	8	4,351,462	
	尾花沢市	0	0	4	3,918,200	4	1,507,000	8	5,425,200	
	大石田町	2	491,208	1	2,184,861	2	751,000	5	3,427,069	
最上	小計	21	6,020,267	16	16,171,492	36	20,380,064	73	42,571,823	
	新庄市	3	750,336	1	100,000	3	1,254,914	7	2,105,250	
	金山町	0	0	2	1,829,000	2	548,858	4	2,377,858	
	最上町	2	472,764	5	2,426,300	4	1,318,000	11	4,217,064	
	舟形町	0	0	2	650,000	4	798,866	6	1,448,866	
	真室川町	2	241,198	0	0	4	1,474,720	6	1,715,918	
	大蔵村	0	0	0	0	3	786,421	3	786,421	
	鮭川村	0	0	0	0	2	363,621	2	363,621	
	戸沢村	1	260,000	0	0	5	1,204,000	6	1,464,000	
	小計	8	1,724,298	10	5,005,300	27	7,749,400	45	14,478,998	
	置賜	米沢市	6	1,828,300	1	933,000	2	2,768,000	3	5,529,300
		南陽市	0	0	3	4,812,400	1	1,275,000	4	6,087,400
		高畠町	2	421,803	0	0	4	941,955	4	1,363,758
		川西町	0	0	2	2,810,000	3	988,000	5	3,798,000
長井市		1	152,000	2	722,089	1	1,297,000	3	2,171,089	
小国町		1	221,422	0	0	4	2,330,303	4	2,551,725	
白鷹町		2	527,006	2	526,000	2	1,023,000	4	2,076,006	
飯豊町		3	985,000	1	535,000	3	1,391,000	4	2,911,000	
小計		15	4,135,531	11	10,338,489	20	12,014,258	31	26,488,278	
庄内	鶴岡市	9	2,150,834	9	2,718,630	4	4,038,068	13	8,907,532	
	酒田市	5	939,254	0	0	2	2,787,481	2	3,726,735	
	三川町	0	0	0	0	2	648,857	2	648,857	
	庄内町	0	0	1	1,433,385	1	400,462	2	1,833,847	
	遊佐町	1	498,271	1	647,000	3	775,080	4	1,920,351	
	小計	15	3,588,359	11	4,799,015	12	8,649,948	23	17,037,322	
計		59	15,468,455	48	36,314,296	95	48,793,670	172	100,576,421	

【事業項目別】

事業項目	地域提案事業				市町村里山再生 アクションプラン		合計	
	県民提案型		市町村提案型					
	実績数	実績額（円）	実績数	実績額（円）	実績数	実績額（円）	実績数	実績額（円）
①豊かな森づくり活動	19	4,518,632	15	12,471,984	25	14,461,198	59	31,451,814
②自然環境保全活動	3	724,534	2	1,144,915	13	5,800,133	18	7,669,582
③森や自然とのふれあい活	30	8,403,418	24	13,137,958	27	9,148,458	81	30,689,834
④気に親しむ環境づくり	7	1,821,871	7	9,559,439	30	19,383,881	44	30,765,191
計	59	15,468,455	48	36,314,296	95	48,793,670	202	100,576,421

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業【地域提案事業（県民提案型）】

NO	団体名	所在地 (市町村)	項目	事業名	事業概要	実績額 (円)
1	戴王緑の騎士団	上山市	③	持続可能な森林づくりのできる人材の育成	生きた自然・森林の役割と大切さを体感し、森林を活用した各種研修の実施。	250,000
2	YLTクラブ	上山市	③	白鷹丘陵トレイルを歩き森林環境を学ぶ	中山間地を地域で協力しトレイルを整備・維持して発信する機会を作り、ルートガイドの拡充や活動エリアのイベント等を開催し、森林環境保全・活用の理解を深める。	478,224
3	東沢古道保存会	山形市	③	古道の復元と保全を通じ歴史と森林環境を学ぶ	古道や街道の復元整備・維持管理を行い、地域内外から広く人々を集める森林や自然を守りながら森林環境保全や地域振興に繋がる活動を展開する。	500,000
4	山形グリーンライフ女性の会	山形市	③	森の恵みを楽しもう	現地視察研修会、木工教室体験学習、しいたけ植菌作業、リース作り・木の実を用いる小物づくり講習会、森の恵みを活用した事業を実施。	144,401
5	ツリークライミングチームへいばな	山形市	③	森に親しみ木と友だちになるツリークライミング体験会	親子・子供にツリークライミングとネーチャーゲームで、感動と記憶に残る体験会の開催。自然や木に親しみと、興味を増幅させていくプログラムとして実施。	101,840
6	花見山プロジェクト	山形市	①	裏山を花見山に ～自然豊かな憩いの場をつくる	地区内外の人達が集う憩いの場所にするため、会員や地域協力者・村木沢小学校の協力を得ながら里山再生・花見山を活用した森林環境学習を行う。	317,851
7	NPO法人栗山の里たしろ	寒河江市	③	里山くらし体験事業	各小学校の特色のある授業活動をサポートし、森林や里山の役割・保全の重要性を学ぶ。また、各種団体や個人にも里山の豊かさ・森林の大切さを学んでもらう。	485,000
8	北村山建設総合組合	大石田町	④	親子木工教室	県産間伐材利用の親子木工教室で、木材とのふれあいや木材加工の楽しさを体験。大工職人の底辺拡大や物づくりする職人の育成と森林の大切さを再認識する。	396,550
9	天童市絆の森林田麦野地域運営委員会	天童市	①	「天童市絆の森林」保全活動	森林ボランティア事業などと連携し、自然と親しみながら安全に利用、保全活動を通じ地域外の人と地域住民との交流を図り、地域活性化と自然豊かな森林を次世代に継承していく。	82,809
10	山形県喫茶飲食生活衛生同業組合	山形市	①	安心安全な水を育む森林保全活動	喫茶飲食の森で森林整備活動を行い、環境保全意識の変化につなげ、また、子ども食堂(地域食堂)を活用の子供達や保護者とナメコ植菌を体験し原木栽培の楽しさを感じてもらう。	183,000
11	NPO法人里山の水と緑を守る会	大石田町	②	ギフチョウ・ヒメギフチョウの生息環境整備	山林に植生する希少種ギフチョウ・ヒメギフチョウの食草植物を、育成更新するために、山林の管理作業を次年度子地区民有地をNPOメンバーと、一般参加者で下刈り作業などを行う。	94,658
12	東海大学山形高等学校	山形市	③	環境といのちの学習	森林整備・利用に関する体験・研修を学ぶ。また、年齢の異なる児童生徒との交流活動でサポート・指導の経験し森林活動の輪を広げ、外部の方たちとの関わりで職業観や人生観を養う。	421,000
13	一般社団法人アップランド	朝日町	③	遊びと学びのりんご温泉の森	里山森林整備の大切さを理解してもらう啓発運動の一環として事業を展開する。又、観光・流動人口の増加や、里山利活用による地域振興に寄与するため。	482,000
14	富本小学校後援会	村山市	③	富本小学校の「緑豊かな環境を学習しよう」推進事業	子どもたち・協力者と一緒に環境林等を利用し森林学習、学校林を活用し木材利用学習を行う。	287,564
15	蕨の木川原に集う会	山形市	①	里山作りと自然学校	継続的に林分改良を行い、里山の機能回復のために活動をする。	221,857

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業【地域提案事業（県民提案型）】

NO	団体名	所在地 (市町村)	項目	事業名	事業概要	実績額 (円)
16	ガールスカウト山形県連盟	山形市	①	フォレストサポート・2024	2015年に植樹した「ガールスカウトの森」の下刈りなど森林整備や森林体験学習をとおして、森林環境への理解を深める。	331,000
17	大久保地域元気な街づくり推進協議会	村山市	③	地域で取り組む北山の森づくり	里山をみんなで守っていく意識醸成や、継続的な森づくりの保全活動と森や自然とふれあう活動を次世代に繋がるようにしていく。	158,074
18	フロラ山形	天童市	②	山形県の多様な生き物の保全プロジェクト～野生植物の調査に興味がある若手人材の発掘と育成～	県全域で野生動物や昆虫などの多様な生き物を含めた本県の豊かな生物多様性の保全に資する。	369,876
19	ウッドライフ	山形市	④	木の未来について考察する事業	木に触れ合い親しみながら木のエネルギーや可能性について考える食育イベントを行う。	180,209
20	鬼越の森再生プロジェクト	山形市	①	鬼越の森再生プロジェクト	森林整備作業を通じ世代を超えた交流と自然や住環境への関心を促す。	484,000
21	やまがた山の恵み研究会	山形市	④	わくわく木とのふれあい事業	ウッドチッププール、木工作づくりワークショップ等により、木材や木製品の良さの理解を図る。	52,354
22	パリス保育園	新庄市	③	森や自然とのふれ合いの中で木のめぐもりと四季を実感する活動	パリス保育園敷地内の森を活用した森林自然環境学習や庭園にあるテーブル・ベンチ、木製ハウスの作製、改築等	201,000
23	NPO法人山と川の学校	最上町	③	山は学校	活動拠点となる木製東屋の建設、子供たちを対象とした森づくり、キノコ植菌等の森林体験学習活動。	145,764
24	鉱山探究会	真室川町	③	「塩根川学校の森」森づくり活動と森林・自然環境学習	地域住民や子供達の遊学の場となる森林での保育や歩道の整備及び植樹、植菌体験。	163,330
25	つのかわ里山の再生プロジェクト	新庄市	①	つのかわ里山の再生プロジェクト	荒唐里山林の整備(下刈り、自生ドングリ苗を作っての植樹会など)と自然観察会の開催。	111,000
26	真室川町野々村地区	真室川町	①	豊かな森づくり活動in白鳥の里野々村	地域住民が一体となった間伐、下刈等の森林整備活動や自然環境学習等の森づく活動の実施。	77,868
27	森の楽器の会	最上町	④	作って遊ぼう手作り楽器	木製楽器を作成し演奏ワークショップを開催。「音楽」と「木育」が融合する空間で子どもから大人まで交流する場を創設。	327,000
28	ヒメサユリを育てる会とぞわ	戸沢村	②	希少植物ヒメサユリがみられる里山林保全事業	地域住民や児童等と里山林の保全活動、学習会及びヒメサユリの植栽活動を実施。	260,000
29	Life is Good	新庄市	④	ものづくりワークショップ森のめぐみ	学習保育所、放課後子ども教室、代表宅等で、様々な資料を使ったワークショップを開催。	438,336
30	里山 森のようちえん研究会	米沢市	③	森のようちえん	・子供達(乳児園児から生徒)が里山の森に関心を持ちその有用性や楽しさを学び体験できる「森のようちえん」を実施 ・森の活動を促す冊子を作成	450,300

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業【地域提案事業(県民提案型)】

NO	団体名	所在地 (市町村)	項目	事業名	事業概要	実績額 (円)
31	おぐにエネルギーの地産地消を考える会	小国町	④	木質バイオマスエネルギーの普及啓発事業	木質エネルギーの地産地消を図り地域振興へとつなげていくためのシンポジウムとエネフェスの開催や木質バイオマス教室の開催	221,422
32	21世紀不伐の森水と緑の恵洲祭実行委員会	長井市	①	21世紀不伐の森整備事業	21世紀不伐の森の下刈り活動	152,000
33	早坂山あるき隊	米沢市	③	早坂山自然観察会	・早坂山散策道に生育する植物・樹木等の観察会の実施 ・早坂山散策道の安全確保のための倒木処理や草刈りの実施 ・巨木調査	259,000
34	歴史の遺土木遺産萬世大路保存会	米沢市	③	萬世大路森林・自然環境学習	・栗子隧道の自然の素晴らしさを伝える自然環境学習会の実施 ・散策の安全確保のために倒木処理や草刈りの実施 ・四季を通して栗子隧道の自然の素晴らしさを環境学習の取組み状況を広く情報発信する為、米沢工業高校と連携してHPを更新	323,000
35	山形県鮎商生活衛生同業組合米沢支部	米沢市	①	「海の幸を育む山に緑を」	・源流の森に植栽した広葉樹林の育成活動 ・次世代に環境保全活動を繋げるために当組合の活動の意義や経緯を小学生に伝える学習会を実施	98,000
36	里山愛好会	米沢市	③	癒やしの森づくり	・斜平山のブナ植林地や散策道の下草刈等を実施 ・斜平山登山ハイキング、静子記念植樹、カンカン遊り(雪上野外観察会)時に自然環境学習を実施	500,000
37	豪士山の会	高畠町	③	ブナの森自然環境体験学習	・豪士山のブナの森で自然環境学習会を実施 ・ブナの森散策道の安全確保のために倒木処理及び刈払いを実施	282,803
38	中村ビッキーズ	飯豊町	③	子どもたちに受け継ぐ里山再生活動	キノコ植菌体験、動植物の環境保護学習、間伐材の再利用体験(新割、焚き火)を実施	321,000
39	手ノ子区協議会	飯豊町	①	八幡山桜(はな)の森整備事業	地域のシンボルとする八幡山桜(はな)の森づくり(草刈り、灌木類の除伐、施肥等)を実施 ・森のホームステイと森の学習会を実施	475,000
40	二井宮わくわくプロジェクト	高畠町	③	里山環境整備による森や自然との体験交流推進	・大洞山等の散策路とその周辺の倒木処理や下刈を実施 ・大洞山等の散策路を利用したトレッキング時に森林環境学習を実施	139,000
41	でんたくじ・森ひろば研究会	米沢市	③	自然と人がふれあう、森の広場づくりプロジェクト	ふれあいの森の倒木処理と広場整備、自然観察とワークショップの実施	198,000
42	あたご山愛護会	白鷹町	①	おれだのあたご山整備活用事業	愛宕山憩いの森の下刈り等の整備、愛宕山の資源を利用したネイチャーゲームや木工クラフト作り	164,855
43	鮎貝の丘教育の森管理会	白鷹町	③	鮎貝「教育の森」ふれあい整備事業	鮎貝「教育の森」の下刈り、森林散策会、森林ハイキングの実施	362,151
44	06商會	飯豊町	③	地域の森を俯瞰し未来につなげる	森林散策、木製品製作等のワークショップの実施、報告会開催	189,000
45	万里の松原に親しむ会	酒田市	③	海岸林での体験活動支援と活動の情報発信を一体とした活動	児童を中心に自然観察、枝打ち体験、海岸林での歴史学習を行うと共に、活動の幅を広げるため広報活動の拡充を行う。	281,663

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業【地域提案事業(県民提案型)】

NO	団体名	所在地 (市町村)	項目	事業名	事業概要	実績額 (円)
46	島海やわたインタープリター協会	酒田市	③	島海南麓 緑に親しむふれあい探検隊	新緑の青沢峠など島海南麓でのトレッキング等を開催するとともに、草刈りなど自然環境保全整備活動を行う。	180,077
47	大山公園再生協議会	鶴岡市	④	力を合わせて木製ベンチをつくろう	県産材の木製ベンチを子どもたちと制作する。	206,000
48	酒田市西荒瀬コミュニティ振興会	酒田市	①	育てよう！わくわく夢の森	小学校学習林「わくわく夢の森」のクロマツ海岸林の育成、維持などを、植樹や下刈り、座学を通して学んでいく。	95,499
49	社会福祉法人西荒瀬協会西荒瀬保育園	酒田市	③	保育園児の森林環境教育「みどりの保育園」推進事業	保育園周辺の「しんちゃん森」や地域の自然を活用しながら、園児が自然とのふれあいを体験する森林環境教育を行う。	251,000
50	金峯山観光協会	鶴岡市	③	「金峯・母狩連山」森林環境教育・活用事業	金峯山・母狩連山エリア内の保全及び整備活動と、市民等を対象とした登山や児童対象研修による自然環境学習を行う。	399,694
51	荒倉散策道愛護会	鶴岡市	①	荒倉散策道及び森林の環境整備・森林自然環境学習	イチョウ林の林内及び散策道の環境整備(草刈り、支障木撤去)。上郷小児童と植樹、森の散策、自然環境学習を行う。	441,000
52	開未拓の会	鶴岡市	①	しなの木の森づくり体験事業	「しなの木の森」において、事業主体のシナノキ保育活動、子ども達の学習活動、一般参加者の体験イベントを行う。	122,607
53	砂丘地砂防林環境整備推進協議会	遊佐町	①	砂丘地砂防林整備事業	会員と地域住民、小・中学生が一緒になって、クロマツ砂丘林の枝打ち、植栽、下草刈り等の作業を行う。	498,271
54	NPO法人明日のたね	鶴岡市	③	たねの森のようちえん	ネイチャーゲームや森林散策、また木工クラフト製作の体験活動により親子で自然とふれあい、森林の利活用を学ぶ。	227,000
55	山形県鮎商生活衛生同業組合酒田支部	酒田市	①	「海の幸を育む山に緑を」	吹浦地内で、組合員とボランティアを対象に第1回植樹地の下刈とカシワの植栽を行う。	131,015
56	藤倉山ブナ林保存会	鶴岡市	③	藤倉山春・秋の学習会	藤倉山において、市民を対象とした春及び秋の登山学習会をととして、森林・自然環境保全の意識醸成を図る。	132,400
57	下本郷自治会	鶴岡市	①	豊かなふるさとづくり	山林道や植樹地の下刈り、間伐材で薪を生産し公民館で活用、桜植栽、雪中伐採体験を実施する。	391,000
58	山五十川玉杉保護会	鶴岡市	①	山五十川日本一の玉杉保全活動と周辺散策道の保全管理	国指定天然記念物「玉杉」の保全管理、周辺散策道の環境整備、地域ボランティア活動の推進を行う。	140,000
59	ミチノクの葉草庵女プロジェクト	鶴岡市	③	月山の葉草に親しむサウナと薪割り体験事業	自然環境学習と共に北月山荘周辺の森林散策で野草・葉草を採取及び薪割り体験を実施してテントサウナに活用する。	91,133
						15,468,455

※下線：新規事業

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【地域提案事業（市町村提案型）】

NO	項目	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
1	山形市	④	間伐材等を活用した森林環境学習	地域住民を対象とした市産材間伐材（ゴミステーション・ベンチ等）の提供及び学習会の実施、市有林未利用材をペレット化し公共施設のペレットストーブへの提供	4,997,665
2	上山市	③	市民参加による金山保全活動事業	金山越え羽州街道での地域住民を対象とした下刈りや木道整備及び環境学習会	200,000
3	天童市	③	緑の少年団自然学習	田麦野・山口地区等の天然記念物生息地等での緑の少年団を対象とした植菌作業や自然環境学習	60,013
4	朝日町	①	あさひ保育園どんぐりの森整備事業	あさひ保育園での記念植樹及び森林学習	548,509
5	村山市	③	ふるさと教育の森事業	「教育の森」（分収林）での中学生を対象とした植林及び間伐や炭焼き体験及び観察会等の森林環境学習	1,427,731
6	東根市	①	石崎山環境整備事業	石崎山での地域住民による散策道の下刈り作業	302,888
7	東根市	①	動物共生の森づくり活動事業	高崎地区等での地域住民による下刈り作業	594,968
8	東根市	③	協働による森づくり活動事業	高崎地区での小学生を対象とした炭焼き及び森林散策	559,770
9	東根市	③	山のめぐみ体験活動事業	飯岳での地域住民による下刈り作業や自然観察会	120,852
10	東根市	③	まなびの森活動事業	横沢林道付近での地域住民による下刈りや除伐及びブナの植樹	888,745
11	東根市	③	森と親しむ体験事業	市街地の住民を対象とした森林散策、植菌、植樹、木工クラフト作業	367,290
12	尾花沢市	①	バッファゾーン設置事業	郷野地区等での地域住民による下刈り作業と安全講習会	1,100,000
13	尾花沢市	③	徳良湖畔の森林を活用した、地域住民等による森づくり学習、下刈り等の環境整備を行い、森のようちえん活動の事前準備の実施	徳良湖畔の森林を活用した、地域住民等による森づくり学習、下刈り等の環境整備を行い、森のようちえん活動の事前準備の実施	440,000
14	尾花沢市	③	森々子育て準備事業	長根山運動公園での「おーばん等の森」の樹舎会場の準備及び参加者を対象とした森林学習会	424,600
15	尾花沢市	④	学校林整備・利活用推進事業	学校林を開伐し、運搬・加工・製作時に地域住民による体験学習を実施する。また、間伐材を利用したゴミステーションを製作し、地域住民と共に設置及び森林学習を実施	1,953,600
16	大石田町	①	森林づくり活動	大石田町田沢地区での森の感謝祭の実施	2,184,861
17	新庄市	③	未来の森づくり人材発掘事業	中学校等で伐採作業バーチャルリアリティ（VR）体験キットを活用し、子どもたちを対象とした伐採体験を実施する。	100,000
18	金山町	④	遊学の森森林体験活動事業	遊学の森をフィールドに、かたくりの里まつりやグッド・ウッド・フェスティバル等の動植物とふれあう参加型の森づくり活動を開催する。	1,199,000
19	金山町	③	地域森林学習事業	地域の森林資源や森づくり活動への関心を高めるため、町民や森林小学校の学生等を対象に、町内の大スギ群での毎木調査や森林体験学習、環境整備等を実施する。	630,000
20	最上町	③	「回廊の森」森づくり活動事業	里山林「回廊の森」において行う森林学習のため、林内の遊歩道等の修繕作業をボランティアと子供たちが協働で実施するほか、薪炭材の成長の様子等の観察活動を実施する。	480,000
21	最上町	③	最上町森林資源利活用システム学習事業	町内の児童・生徒を対象に、間伐・チップ加工・バイオマスボイラー等の見学を通して、森林の持つ多面的機能や森林整備の大切さ等を伝える。	182,000
22	最上町	③	「花の鶴橋」花の山づくり活動事業	歴史ある史跡「鶴橋」周辺を人々の集う里山として維持管理していくため、周辺環境整備や広報活動を実施。	500,000
23	最上町	③	「志茂の手摺」整備事業	地域で「嶺山」と呼ばれる「志茂の手摺」について、年齢を問わず訪れられるように環境整備を行うとともに、地域の小学生による登山を行う。	155,000
24	最上町	①	最上地域森の感謝祭2024	最上地域森の感謝祭2023を開催し、参加者が森林にふれる機会をつくり、森林の重要性や県産木材の普及を図る。	1,109,300
25	舟形町	④	町内ベンチの木製化プロジェクト	地元中学生が主体となって木製ベンチを作成し、町内公共施設等に配布することを通して、県産木材の利活用等について学習を行う。	250,000

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【地域提案事業（市町村提案型）】

NO	項目	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
26	舟形町	④	子育て支援センター「みらい」木製おもちゃプロジェクト	子育て支援センターの利用者等を対象に、木製おもちゃに触れ、木育の推進につなげるため、県産材を利用したおもちゃ開発、親子教室等を行う。	400,000
27	米沢市	①	里山林保全事業	クマ剥ぎなどの被害防止のため緩衝林帯整備を行う	933,000
28	南陽市	①	里山再生リカバリー推進事業	里山荒廃の弊害、再生の必要性を周知し、森林病害虫予防法の研修会を実施する	249,428
29	南陽市	①	「森と友に」森づくり活性化事業	企業の森をフィールドにし地域協働の森づくりを行う	968,223
30	南陽市	③	「森へ行こうよ」自然環境学習事業	子供から大人までを対象に木育活動を行う	3,594,751
31	川西町	①	里山景観美化事業	松枯れの伐倒集積材を利用した森林整備及び景観保全	2,098,800
32	川西町	①	やまがた森の感謝祭2024	やまがた森の感謝祭を開催し、森づくり活動等の緑化推進を行う	711,200
33	長井市	②	野生生物との共生環境保全事業	出没が多発する野生生物に関する情報提供及び注意喚起を図る	497,915
34	長井市	④	木のめぐり体感事業	小学生を対象に森林や木材の役割を学ぶ機会を創出する	224,174
35	白鷹町	③	炭焼き体験事業・木炭利用啓発事業	町イベントにて木工体験コーナーを出展し木製品の利用拡大を図る。また、小学校で森林学習・木工教室を行う。	180,000
36	白鷹町	③	自然・森林学習事業	学童を対象に森林学習を行う	346,000
37	飯豊町	④	いいで森林自然環境学習事業	町イベントにおいて児童を対象に、木工ワークショップや森林環境学習会を行う。	535,000
38	鶴岡市	①	企業の森づくり事業	「Jの森鶴岡」、「神の宿る森はぐろ」等における森林整備活動の支援	231,411
39	鶴岡市	③	山の活動体験事業	サラリーマン等を対象にした間伐体験会等	532,497
40	鶴岡市	①	つるおかの広葉樹の森再生事業	熊野長峰における里山広葉樹の森づくり	709,677
41	鶴岡市	①	添川地区山林景観保全事業	地域住民との協働による山道の環境整備	125,040
42	鶴岡市	③	森林文化都市構想推進事業	散策等の活動により市民に対して森林に親しむ機会と環境を提供	158,128
43	鶴岡市	①	魚の森づくり事業	良好な遊場環境を支える豊かな森づくり活動	604,681
44	鶴岡市	③	きのご植園体験事業	循環的な森林資源利活用への関心向上のため、きのご植園体験及び桐木養生に関する講座を実施する。	27,196
45	鶴岡市	③	嶺山（小国城跡）自然と歴史学習事業	嶺山（小国城跡）において、自然環境への理解を深める学習会を開催する。	330,000
46	鶴岡市	③	担い手育成森林環境教育事業	中学生及び高校生向けに、伐倒や高性能林業機械の作業見学を実施し、林業への興味を引き立てる。	0
47	庄内町	③	森林空間利活用事業	板敷山古道や北月山登山道の整備と森林講話を交えたトレッキングの実施	1,433,385
48	遊佐町	②	松林保全事業	小学生を対象としたマツの葉剤樹幹注入による松くい虫防除の学習	647,000
合 計					36,314,296

※下欄：新緑事業

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
1	山形市	①	みんなの森づくり活動	山形市市有林での市民を対象とした植樹や森林環境学習	2,976,202
2	山形市	①	野生動物との共生林活動	高瀬及び門伝地区等での地域住民を対象とした緩衝林整備	512,645
3	山形市	③	森林に親しむ学習会	公共施設での一般を対象とした森林散策や木工クラフト体験	268,376
4	山形市	④	小・中学校への市産材の普及啓発	中学校等での学生等を対象とした市産スギ材加工及び作品展示	1,576,129
5	上山市	①	森林環境学習事業	学校林での小学生及び保護者を対象としたヒメサユリの播種及び自然環境学習	56,000
6	上山市	①	市民との協働の森づくり事業	西山及び三吉山周辺での市民を対象とした散策道の整備	867,000
7	上山市	③	もりのきょうしつ事業	保育園等での園児を対象とした森林散策及び市産材木工クラフト体験	120,000
8	上山市	④	市産材ふれあい事業	中学校等での学生を対象とした市産スギ材加工及び市内施設への市産木製品の整備	440,000
9	天童市	③	木工体験教室	市内での市民を対象とした県産材木工教室	204,492
10	天童市	④	森林環境保全意識の醸成事業	中学校での学生を対象とした県産材加工及び自然環境学習	1,046,630
11	山辺町	①	豊かな里山保育事業	トレッキング等で利用されている里山林での地元住民を対象とした刈払い等	206,000
12	山辺町	④	県産材普及啓発事業	小中学校での木工授業等による児童への普及啓発活動	638,946
13	中山町	①	町民協働による健全な森育成事業	高取山での青少年育成町民会議会員等を対象とした刈払い及び病害虫被害木の処理	462,279
14	中山町	③	自然環境学習事業	豊田地区での小学生を対象としたヒメサユリの植栽及び環境学習	180,400
15	寒河江市	④	里山振興県産材利用促進事業	「いこいの森」での木製ベンチ、テーブルの製作と環境学習	1,280,400
16	寒河江市	④	里山資源木質ペレット普及促進事業	公共施設での一般向けペレットストーブのPR及び環境学習	127,600
17	河北町	④	木と触れ合う機会創出事業	町の大型イベントでの参加者を対象とした木工クラフト体験	865,000

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
18	西川町	③	ブナの森自然学校事業	月山等での小学5年生を対象とした自然体験活動	175,000
19	西川町	④	地元産木材活促進事業	公共施設での幼児から中学生を対象とした西山杉木工教室、各種表彰における西山杉の額縁使用及び学習会	1,397,000
20	朝日町	①	豊かな森再生事業	町内での地域住民を対象とした病害虫被害防止と環境学習	82,500
21	朝日町	③	森林の学び推進事業	小学校等での児童を対象とした森林環境学習及び植菌	36,640
22	朝日町	④	木づかい運動	公共施設での町民を対象とした西山杉の木エクラフト	863,876
23	大江町	④	西山杉工作事業	中学校での中学生を対象とした西山スギ材木工製作及び森林環境学習	308,000
24	大江町	④	いきいきぬくもり事業	町内での寿賀祝賀者や町政表彰者を対象とした西山杉額縁提供と緑環境のPR	692,000
25	村山市	①	豊かな森づくり事業	河島山等での地元住民を対象とした里山林整備、植菌及びヒメサユリの保護活動等	355,088
26	村山市	③	自然環境体験事業	東沢バラ公園等での幼児等を対象とした自然体験学習	299,583
27	村山市	③	緑の少年団交流事業	公共施設での緑の少年団を対象とした木工クラフト	302,369
28	村山市	④	県産材利用促進事業	中学校での中学生を対象とした県産スギ材提供及び森林環境学習	264,960
29	東根市	①	豊かな森づくり活動事業	市内での市民を対象とした病害虫被害防止の樹幹注入と森林病害虫に関する講習会実施、伐倒駆除作業	1,221,100
30	東根市	②	地域でつくる業師山環境整備事業	業師山での地域住民を対象とした植樹及び下刈り活動等	295,849
31	尾花沢市	①	絆の森林林保全対策事業	長根山運動公園での地域住民を対象とした松くい虫被害予防対策	858,000
32	尾花沢市	③	森々子育て支援事業	長根山運動公園での「おーばん琴の森」参加者を対象とした森林学習会	233,068
33	尾花沢市	③	森の学校自然学習会事業	保育園及び小学校での幼児から小学生までを対象とした森林環境学習	394,958
34	尾花沢市	③	地域提案型自然環境学習会支援事業	地域住民を対象とした自然学習会・木工体験	20,974

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
35	大石田町	②	希少野生生物生息地保全事業	川前地区での地域住民を対象としたギフチョウ等の生息地の整備及び自然学習会	255,000
36	大石田町	④	県産材利用促進事業	中学校での中学生を対象とし県産スギ材提供及びお年寄りへの木製品贈呈	496,000
37	新庄市	②	里山林保全活動	榎宮堤周辺の里山林を整備し、希少生物が棲みやすい環境をつくる。また、森林環境教育の場としての整備を進める。	611,450
38	新庄市	③	森林学習会・陣峰市民の森活用勉強会	中学生等を対象とした森林学習を実施するとともに森林学習の場として安全に学習ができる環境整備を行う。さらに、陣峰市民の森の有効活用のための勉強会を開催する。	350,864
39	新庄市	④	県産材利活用促進事業	陣峰市民の森において、県産材を利用して木製階段の製作・設置及び歩道ヘチップ敷設し、県産材に親しみ、直接木に触れ、木に親しむ機会を提供する。	292,600
40	金山町	④	間伐材利用促進事業	町内の間伐材製品取扱業者と連携し、間伐材製品の普及PRや展示、木工体験イベントを行い、間伐材製品の利用拡大につなげる。	345,957
41	金山町	③	地域連携学習事業	町民の森林・木材等への関心を高めるため、こども園、小中高校等と連携した、森林・自然学習や木工クラフト体験、森林整備体験活動等を実施する。	202,901
42	最上町	③	奥羽山芭蕉の森「里山文化の継承の森づくり」	潤い豊かな森林を次世代に引き継ぐため、森づくり活動への支援を実施する。	770,000
43	最上町	③	前森里山保全と親子森林ふれあい教室事業	ボランティアによる森づくり活動を推進するとともに、「親子ふれあい森林教室」を開催し、親子で楽しみながら木製用品の作成に取り組む。	35,000
44	最上町	②	「白川桜の散歩道」保育・整備事業	これまで植樹した桜の保育作業とその周辺の緑化整備を地域の子どもたちとともに実施する。	180,000
45	最上町	④	もがみの木質資源利活用推進事業	間伐材等を地域での学習やイベントで活用してもらうとともに、新生児に高校生が製作に携わった積み木をプレゼントし、家族と一緒に木のぬくもりを感じてもらう。	333,000
46	舟形町	③	葉師の森の自然学習会事業	「葉師の森」は町内でも自然を残している箇所であり、保全活動のほか小中学生等を対象にした自然学習会を開催し、森の豊かさや自然の大切さを感じてもらう。	465,545
47	舟形町	②	長尾町内会と町の協働による念仏の松保全事業	「念仏の松」を森林学習及び整備のシンボルとして位置づけ、町内会と協働で保全活動・学習会を実施する。	122,000
48	舟形町	④	舟形小学校“森の積木広場事業”	地域住民が協力し、“森の積木広場”を開催し、積み木にふれ木材のすばらしさを感じるとともに、森林資源保全の意識醸成を図る。	76,716
49	舟形町	②	堀内桜の木保全事業	地域住民が主体となって、これまで植樹した桜の保育作業とその周辺の緑化整備を子どもたちとともに実施する。	134,605
50	真室川町	③	自然環境学習	各小学校児童を対象に、出前「木工クラフト教室」及び「森林環境学習会」を実施し、自然との関わりや森林施業の意味・多面的機能等を学習する。	57,500
51	真室川町	④	特用林産・県産材利活用	県産材を活用して製作した木製品を町の公共施設へ設置し県産材PRと地産地消を図る。また、町発祥の「原木なめこ」の魅力をPRし消費拡大につなげる。	1,246,300

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
52	真室川町	①	野生動物との共生	野生動物との共生を目指し緩衝林整備等を実施する。	145,960
53	真室川町	①	ナラ枯れ被害林再生	地元住民と小学生が苗木の植栽活動を行った箇所の下刈り等を行う。それにより、ナラ枯れ被害と森林機能について学びながら、荒廃した森林の再生を図る。	24,960
54	大蔵村	①	森林体験学習事業	村民を対象とし、森林整備の必要性や里山のあり方について考える機会とするため、菌茸栽培体験、枯れ木の伐採や歩道整備、病虫害防止研修等を行う。	504,869
55	大蔵村	③	菌茸栽培体験事業	児童を対象に森林体験学習や植菌・収穫作業を行うことで森の恵みを感じ、里山再生の必要性について学ぶ。	57,692
56	大蔵村	④	木育推進事業	木育を推進するため、保育所園児を対象とした木のおもちゃを作成し、子供たちに木の良さや森の大切さを伝える。	223,860
57	鮭川村	①	猿鼻街道周辺の里山林等環境保全事業	森林学習の場として、猿鼻街道周辺の里山林等を整備し、希少動植物の保全活動や観察トレーニング等を実施する。	155,000
58	鮭川村	④	鮭川村木育推進事業	離乳食教室（6～7か月児）などに参加した親子に対し、県産材を使用した積み木兼パズルを贈呈し、木のぬくもりにふれ、木製品を通して森林の大切さに気付くきっかけを作る。	208,621
59	戸沢村	④	木質バイオマスエネルギーの地産地消費	村役場庁舎内にペレットストーブを展示し、ペレット等の木質エネルギーの普及啓発を行う。	30,000
60	戸沢村	③	森林環境学習	村内の児童・生徒を対象に、炭焼き体験や里山散策等の森林環境学習を実施し、森林に対する理解を深めてもらう。	100,000
61	戸沢村	④	森林資源の活用・普及・体感大作戦	箸作りやコースター作りなどの体験活動を通して、一般の方々に、森林の有効利用について楽しく学び森林への意識を高める機会を増やす。	25,000
62	戸沢村	①	桜再生プロジェクト	地域住民等と協働で桜の保全活動を実施する。	880,000
63	戸沢村	②	森林資源保全活動	幻想の森で、多くの観光客が訪れる巨木の周辺・散策路に木質チップを敷き、安全に散策してもらうとともに、間伐材の有効利用を図る。	169,000
64	米沢市	③	里山体験事業	コミセンや小学生を対象に森林散策などを行い木育を図る	2,008,000
65	米沢市	④	木工品普及啓発事業	コミセンや小学生を対象に木工クラフトなどを行い木育を図る	760,000
66	南陽市	④	木材利活用推進事業	乳幼児向け木製玩具のイベント等、市産木材の利活用促進を行う	1,275,000
67	高畠町	①	まほろばの里絆の森活動支援事業	絆の森活動を支援し、環境保全と地域活性化を行う	233,829
68	高畠町	②	まほろばの里緩衝林帯保全活動事業	緩衝林帯の整備を実施し、野生動物との共生・被害軽減を図る	92,600

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
69	高島町	③	まほろばの里森林学習事業	体験学習などを通じ、地域の子供たちの森林への理解を深める	122,648
70	高島町	④	地域産材木材利用拡大事業	幼小中学校へ地域産材を利用した教材を提供し、地域産材への理解及び有効活用を図る	492,878
71	川西町	①	里山再生プロジェクト	住民参加による環境保全整備活動	753,856
72	川西町	②	自然共生プロジェクト	希少植物の保護および野生動物との共生等について学習会を開催	34,870
73	川西町	③	森林体験プロジェクト	きのこの植菌体験及び高校生の森林整備体験活動	199,274
74	長井市	①	水源の森復活事業	21世紀不伐の森をフィールドに、植樹など保全・環境整備を行う	1,297,000
75	小国町	②	森林セラピー推進事業	森林セラピー基地「ブナの森温身平」において、案内看板等の設置撤去及び下刈り等の整備を行い、イベント等を実施する。	1,864,500
76	小国町	③	白い森づくり体験事業	小学生と保護者を対象に、森づくり活動等を行う。	201,731
77	小国町	③	生涯学習講座開設事業	幼児～地域住民を対象に体験教室等を行い、森林自然環境への理解を図る。	31,972
78	小国町	④	森から拓く次代の生業づくり事業	森林施業を町の産業として推奨し、産業の創出を図る。	232,100
79	白鷹町	④	ファーストイ事業	乳幼児に町産スギ製積み木の配布イベントを行う	437,000
80	白鷹町	④	木工体験事業	中学校の教材として町産木材を活用する	586,000
81	飯豊町	①	いいで豊かな森づくり事業	「八幡山桜の森」植栽地で下刈り等の整備を行う。	690,000
82	飯豊町	②	いいで自然環境保全事業	地域材を利用し、水芭蕉群生地周辺の整備を行う。	497,200
83	飯豊町	④	いいで森林自然環境学習事業	未就学児を対象に、地域材を活用した木工活動を行う。	203,800
84	鶴岡市	③	つるおかの森林環境教育推進事業	市内小学校等への自然環境学習の支援	1,901,009
85	鶴岡市	②	庄内自然博物園構想推進事業	市民の主体的参画と協働による自然環境の保全と自然環境学習の実施	1,543,059
86	鶴岡市	①	松ヶ岡開墾場森林景観保全事業	国指定史跡松ヶ岡開墾場における森林病害虫防除	484,000

令和6年度みどり豊かな森林環境づくり推進事業 【市町村里山再生アクションプラン事業】

NO	市町村名	項目	事業名	事業概要	実績額（円）
87	鶴岡市	①	大山公園下池側景観保全事業	住民との協働による樹木の適正な維持管理	110,000
88	酒田市	①	森林ボランティア育成事業	森林整備や学習会を行うボランティア事業の支援	809,830
89	酒田市	④	さかた木づかい夢ネット事業	さかた材の活用拡大のためのPR活動等の実施	1,977,651
90	三川町	③	木のぬくもり体験事業	県内における森林散策体験	8,000
91	三川町	④	みかわ木育推進事業	杉の積み木ができるまでの循環等のチラシ配布や説明と共に県産木材積み木を配布、また町民向け木工クラフトを実施	640,857
92	庄内町	③	森づくり・森林環境学習事業	地域住民を対象とした下刈・間伐等体験や森林環境・森の恵み利用学習の実施	400,462
93	遊佐町	①	森林景観保全事業	町事業対象地区外での保育作業の一環として支障木の伐倒及び破砕作業の実施	500,000
94	遊佐町	①	公共の森100年計画事業	地元住民や小学生とのクロマツ苗の植林活動	163,540
95	遊佐町	①	「共存の森」再生事業	町で取得した岩石採取跡地での下刈りや枝打ち等の森づくり活動	111,540
合 計					48,793,670

※下線：新規事業

やまがた緑環境税を活用した森づくり活動等関連記事

【令和6年度山形新聞掲載】

県民みんなで支える森づくり



環境エネルギー部みどり自然課

新聞記事目次（R6.4～R7.3）

	掲載年月日	タイトル	実施団体名等	事業名等
1	令和6年4月26日	舗道	杉島里やまの会	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
2	令和6年5月10日	希少チョウ、卵あった 大石田 児童が生息地で観察	大石田町	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
3	令和6年5月12日	大きく立派になってね 立川小5年生 スギ林で枝打ちなど体験	庄内町	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
4	令和6年5月26日	杉の生育状況確かめ かねやま絆の森	株荘内銀行 富士フィロムBI山形県	やまがた絆の森づくり推進事業
5	令和6年6月7日	「一緒に成長」桜を植樹 鶴岡・上郷小児童 地区住民らと活動	荒倉散策道愛護会	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
6	令和6年6月29日	野外活動の拠点 復活へ 白鷹・鮎貝小「教育の森」地域一丸3年後の完成めざす	鮎貝松ヶ丘教育の森管理会	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
7	令和6年7月26日	伝統の関山炭作り 児童が窯入れ挑戦	東根市	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
8	令和6年8月1日	豊かな海へ森づくり 県産商生活衛生同業組合 子どもたちと草刈り	県産商生活衛生同業組合	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
9	令和6年8月7日	森の中 気持ちいいね 散策、創作 児童親しむ	村山総合支庁	むらやま木育普及体制強化事業
10	令和6年9月8日	木の実飾り付け写真立てできた 森づくり体験活動	新庄信用金庫、山形銀行 県	やまがた絆の森づくり推進事業
11	令和6年9月24日	広告 やまがた緑環境税 森とみどりを未来につなごう！ 生息地を守る森づくりや木工体験に取り組んでいます！	山形県	みどりの循環県民活動推進事業
12	令和6年10月5日	カラマツ1300本大きく育って 山形市植樹祭	山形市	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
13	令和6年10月6日	遊歩道にチップ敷きスギ苗木など植える 最上地域森の感謝祭	最上町	みどりの循環県民活動推進事業
14	令和6年10月9日	舗道	村山市	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
15	令和6年10月13日	木質バイオマスや再エネ、理解深める フェスにぎわう	小国エネルギーの地産地消を考える会	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
16	令和6年10月18日	広告 やまがた緑環境税 私たちは、「森のようちえん」の開催や小学生との植樹・森林散策 に取り組んでいます！	山形県	みどりの循環県民活動推進事業
17	令和6年10月31日	ニッサンの森、清掃	山形日産自動車株 日産プリンス山形販売㈱	やまがた絆の森づくり推進事業
18	令和6年11月13日	外来生物おしく 鶴岡 湿地で駆除、料理に活用	鶴岡市	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
20	令和6年12月1日	ミドリオートレザー、県、市と絆の森協定 「市民の森林」整備協力	ミドリオートレザー、県、山形市	やまがた絆の森づくり推進事業
21	令和6年12月13日	「緑の少年団」育成に尽力 菊地さん（大江）に功労賞	国土緑化推進機構	森づくりサポート体制推進事業
22	令和5年10月13日	「湿地の恵み汁」振る舞いも ほとけあ里山マルシェ 14日 イベント多彩に	鶴岡市	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
22	令和6年12月15日	県庁だより 募集 森づくり活動を支援（令和7年度山形県みどり 豊かな森林環境づくり推進事業）	山形県	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
23	令和7年1月19日	住民の森づくり活動後押し 県、助成団体募る	山形県	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
24	令和7年2月7日	木の実使って飾り付け 山形・大郷笑楽校 マグネット作り	村山総合支庁	総合支庁事業 むらやま木育普及及び体制強化事業
25	令和7年2月11日	みんなの広場 森林環境保全ボランティア養成講習会 （持続可能な森林づくりのできる人材の育成）	蔵王緑の騎士団	みどり豊かな森林環境づくり推進事業
26	令和7年2月14日	県とエコマネジメント（東京）、田沢自彊会（米沢） 協定締結、森づくり推進	エコマネジメント、田沢自彊会、山形県	やまがた絆の森づくり推進事業
27	令和7年2月25日	光の春 カンカン渡り	里山愛好会	みどり豊かな森林環境づくり推進事業



理
(木村友香)

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年4月26日 山形新聞



希少チョウ、卵あった

大石田 児童が生息地で観察

大石田町内の児童が9、4年生計44人が参加。町歴史・町の天然記念物キフチョウ・ヒメギフチョウの生息地がある同町川前地区の山林で、食草に産み付けられた卵を探し、じっくり観察した。

統合に向けた町内3校合同による総合学習の一環で

葉の裏側に産み付けられた卵を観察する児童
大石田町川前



が減る一方、住民らの地道な保護活動でチョウの数が回復しており、今春は800個ほどの卵を確認できたという。

児童は葉の裏側に産み付けられた卵を探しては興味深そうに観察していた。大石田小の常盤尚史君(9)は「卵は銀色にヒカヒカ光っていた。どんなチョウに成長するのか見てみたい」と目を輝かせた。

(木村敏郎)

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年5月10日 山形新聞

5/2 大きく立派になってね

立川小5年生 スギ林で枝打ちなど体験

森づくりを通じて子どもたちに森林の大切さを知ってもらおうと、風車村エコランド実行委員会（庄内町、柿崎寿一委員長）は10日、同町立川小の児童を対象とした森林整備体験学習会を開催した。

体験学習会は風車村のスギ林で行われ、同校の5年生24人が参加した。担当者が森林について「保水や空気を浄化する重要な役割を担う」と説明。児童は4班に分かれ、成

長の妨げとなる枝や幹を切る枝打ちや間伐、伐採した木を規定の長さに切断する玉切りに挑戦した。外で遊ぶことが好きという秋庭颯君（10）は「のこぎりの使い方が難しかった。大きく立派な木に育ってほしい」と話した。

児童はキノコの菌打ちも体験し、シイタケ菌を原木に打ち込んだ。柿崎委員長は「森林整備を通じて木々を大切にすることを養ってもらいたい」と語った。（仲野海音）



木が大きく成長するように枝打ちを行う児童
＝庄内町・風車村

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年5月12日 山形新聞



杉の直径を計測する松田正彦（左）と参加者
＝金山町・朴山

杉の生育状況確かめ かねやまの森

県民参加の森づくりを進める県の「やまがたの森プロジェクト」の活動の一環として、金山町で18日、かねやまの森の生育状況を確かめた。同町には庄内銀行が参画した「庄銀かねやまの森」があり、事業開始15年目を迎えることから、活動を共催した。同行と同社、地元企業の三英クラフト、町、県など計約70人が参加し、大美輪の大杉の下の遊歩道整備や杉の下草の刈りといった森林整備活動を展開した。さらに、2010年に植樹した杉の樹高や直径を測定して生育状況を確かめたところ、15年近くまで成長した杉もあつた。測定結果を基に杉材としての活用できる量や二酸化炭素（CO₂）吸収量を推計し、保全活動の重要性を学んだ。引き続き、旧明安小学校舎内のレストラン「明安食学校」の大豆ミートを使った食事を堪能、森林保全に関する講義も受け、環境保全とSDGs（持続可能な開発目標）への理解を深めた。（八木沢駿）

【 やまがたの森づくり推進事業 】

令和6年5月26日 山形新聞

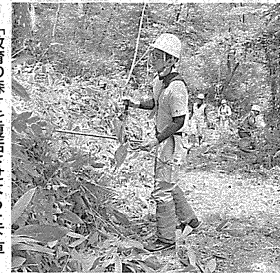
野外活動の拠点 復活へ

白鷹・鮎貝小「教育の森」

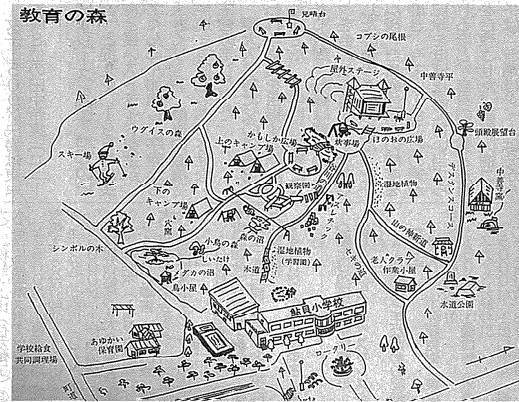
白鷹町鮎貝小の真山に広がる松林「鮎貝松ヶ丘教育の森」。半世紀にわたり学校の野外活動の場、地域の憩いの場として親しまれてきたが、近年は荒廃化が進んでいた。幼少期に森で学び育った保護者たちを中心に地域が一丸となって立ち上がり、「教育の森」を未来につなぐ再整備プロジェクトが動き出した。

地域一丸 3年後の完成めざす

「教育の森」は1978（昭和53）年、子どもたちが自然の中で遊び学んでもらおうと鮎貝地区の住民らが整備した。約8haに散策路やアスレチック、見晴らし台、屋外ステージ、観察園などさまざまな設備や機能があり、最盛期には学校の親子行事でキャンプをしたり、住民が芋煮会や花見を楽しむなどしていた。しかし、少子高齢化など



「教育の森」を復活させようと下草刈りに汗を流す参加者。白鷹町鮎貝



を背景に活用、整備ともに規模が縮小。すべての設備が老朽化で使えなくなり、草木が覆い茂った森にはクマが出没するようになった。「地域に支えられ整備されてきた真山を、今度は自分たちが次の世代に残したい」。保護者の中で復活を望む声が高まり、地域の各種団体でつくる鮎貝松ヶ丘教育の森管理会（会長・江口信利鮎貝区長）が主体となって昨年1月から計画を練り始めた。

キックオフとなる16日は、同校PTA会員や地区住民ら約80人が集まり、下草刈りなどに精を出した。PTA会長の佐藤真光さん（41）は「かつての森を取り戻し、自分たちと同じ体験を子どもたちにもさせてあげたい」と汗を拭いた。

整備は3年後の完了を目指す。今後は学校の授業や親子行事で活用するほか、7月からは児童や住民を対象にした散策会、自然学習会も計画している。同校の色摩信司校長は「教育の森でも体も鍛えて、がっつり汗を流して、（子どもに）『いいね！』と期待を寄せ、江口会長は『世代を問わず交流できる地域の野外活動拠点にしたい』と意気込みを語った。（坂元かおり）

「一緒に成長」桜を植樹

鶴岡・上郷小児童 地区住民らと活動



鶴岡市上郷小（左）と児童の6年生と上郷地区の住民らによる「荒廃地区の植樹活動を行い、地域の環境保護について理解を深める。近くの荒倉山に桜を植樹する上郷小の児童らと保護者らとが活動した。

桜を植樹する上郷小の児童らと保護者らとが活動した。児童と同会の会員計約20人が6班に分かれ、スコップを手に2haほどに育った桜の木を散策道沿いに植え、丁寧に土をかぶせた。植樹後、児童たちは荒倉山に生息する動植物について学習した。遠藤有紗さん（11）は「手を動かす作業は大変だったけど、共同作業は楽しかった。伊藤紗耶さん（12）は「私たちと同じで今は未熟な木。一緒に成長したい」と語った。

同校の総合学習の一環で、県の「おまかせ環境税」を活用した「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」として毎年植樹している。（棚井まこと）

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年6月7日 山形新聞

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年6月29日 山形新聞

東根市高崎小
(遠藤信也校長)
の4年生11人が23日、地元の
高崎地区にある「キッズドリ
ームランド・里山館」で伝統
産業の「関山炭」作りに挑戦
した。子どもたちは汗だくにな
りながら声をかけ合い、ま
きの窯入れ作業を行った。

関山愛林公益会(大江善博
理事長)の協力を得て実施し
た。児童は同会のメンバーと
一緒に交代で窯の中に入り、
外にいる児童から長さ120センチ
のまきを受け取り、アドバイ
スを受けながら隙間なく並べ

伝統の関山炭作り 児童が窯入れ挑戦

た。大江鈴美さん(10)は「木
が重かった。炭を作るのがこ
んなに大変で、こんなに時間
がかかるとは思わなかった」
と話した。8月下旬には焼き
上がった炭の窯出しや箱詰め
などに取り組む。

森林の多い同地区では1898
(明治31)年から盛んに炭の
生産が行われてきた。現在は
伝統を受け継ぐため同会が炭
焼きを実施。小学生との炭
作りは、地域の産業を伝え古
里を愛する心を醸成しようと
2003年から毎年行っている。
(木村友香理)

「キジクル」に
AI編集動画

汗だくになりながらまきを窯に入れた
児童
＝東根市関山



【みどり豊かな森林環境づくり推進事業】

令和6年7月26日 山形新聞

豊かな海へ森づくり

県館商生活 子どもたちと草刈り
衛生同業組合



雑草の刈り取り作業に取り組む子どもたち
＝飯豊町・源流の森

県内53のすし店が加盟す
る同組合は、豊かな海を次
世代に残そうと、約20年前
から植樹や森林整備などの
「海の幸を育む山に緑を」
プロジェクトを展開してい
る。約20人の子供たちが
参加し、背丈のある下刈
り鎌を手に、繁茂する雑草
をきれいに刈り取った。講
話で河川を通じて海の源と
なる森林の大切さを学び、
飯豊一小6年の斎藤優羽さ
ん(11)は「山と海がつなが
っているから大切にしま
ていきたい」と話した。

参加者は引き続き、中津
川地区公民館で巻きすしつ
くりを体験した。のりの上
に酢飯を塗り、まきやキュ
ウリ、かんぴょうなどの具
材を載せて巻き上げ、「うま
くできた」「思ったよりも
太い」とにぎやかに声を上
げていた。
(須藤)

【みどり豊かな森林環境づくり推進事業】

令和6年8月1日 山形新聞

**生息地を守る森づくりや
木工体験に取り組んでいます！**

県では、やまがた緑環境税を活用し、市町村や県民の皆様が地域と連携して取り組む森づくり活動を支援する「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」を実施しています。令和6年度は、子どもたちに対する森林・自然環境学習や里山林の保全活動など、202事業が行われています。

ギフチョウとヒメギフチョウが
産生する大石田町の大高根山
周辺で、蝶たちの食草維持のた
めに下刈作業を行っています。

特定非営利活動法人里山の木と緑を守る会(大石田町)
代表 高橋金雄 さん

地元のアーティスト(atelier mamiya、鎌倉まろ
ん)を招き、木に絵を描いたり、木っ端で造形した
り、学童や学校で木に親しむ活動をしています。

Life Is Good(新庄市)
代表 星川一宏 さん

県民みんなが
木を愛する森づくり

やまがた緑環境税

問い合わせ先 〒990-8570 山形市松波2-8-1 環境エネルギー部 みどり自然課 TEL:023-630-2206

【 みどりの循環県民活動推進事業 】

令和6年9月24日 山形新聞

**カラマツ1300本
大きく育って**

山形市植樹祭
第74回山形市植樹祭が4
日、同市西蔵主の古竜湖キ
ヤンプ場近くにある市有林
で行われた。子どもから大
人まで約250人が参加

し、森づくりの推進へカラ
マツのコンテナ苗を植え
た。
植樹して育つ木材とし
て使用する市の循環システ
ムで、伐採した約0・6ヘ
クタの跡地を活用した、130
0本の苗を用意し、オーブ
ニングセレモニーで佐藤孝
弘市長は「砂災害防止の

丁寧に植樹活動に
取り組む参加者
—山形市

観点からも適正な森林の維
持管理に努めたい」とあい
さつした。
今回の植樹エリアは、日
頃から子どもたちの森林学
習の場としても親しまれて
いる。緑の少年団として参
加した西山形小3年の佐藤
颯太さん(9)は「何十歳に
も大きく育ってほしい。成
長の様子をまた見に来た
い」と話した。
(稲村裕介)

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和6年10月5日 山形新聞

遊歩道にチップ敷き
スギ苗木など植える

最上地域森の感謝祭

最上 最上地域森の
感謝祭が5日、
最上町富沢のふれあいの森
で開かれた。緑の少年団
員、林業関係者など計約1
80人が植樹などにけを流
した。

高橋重美最上町長らが、
ふれあいの森にイロハモミ
ジ3本、モクレン3本を記
念植樹した。緑の少年団員
らが敷地内の遊歩道にチ
ップを敷き、近くの山に少
花粉スギの苗木約190
本を植えた。最上町向町小
5年の菅瑞貴さん(11)は
「苗木を植えるのは少し
大変だった。大きく育って
ほしい」と願いを込めてい
た。

席上、最上地域森林・林
業功労者として、同町の結
城林業、真室川町の林業高
橋菊男さん(76)を表彰し
た。感謝祭は最上8市町村
で持ち回りで開いている。
今回は、最上町、最上地
域林業振興協議会が主催し
た。(山崎哲)

少花粉スギの苗木を植える参加者(最上町富沢)

【 みどりの循環県民活動推進事業 】
令和6年10月6日 山形新聞

●：子どもたちが身近な自然
の不思議を体験する「森のよう
ちえん」が8日、村山市の山の
内自然体験交流施設やまぼとで
開かれた。写真。

●：村山、東根両市から未就学児と保護
者の4組が参加し、地元の森林インストラ
クター2人が講師を務めた。ドングリを題
材にした紙芝居を楽しんだ後、近づく採れ
たドングリや松ぼっくりでおもちを作っ
た。子どもたちはドングリのこまに思い思
いの色を染めて楽しんだ。

●：母親と参加した矢萩伊織ちゃん(5)
は「松ぼっくりで作ったけん玉が一番楽し
い。14回も
入れられた
よ」といま
で遊んだこ
このない自
然のおもち
やに熱中し
ていた。

(伊藤匠)

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】
令和6年10月9日 山形新聞

本質バイオマスの可能性を紹介したエネフェス。小国町

小国 再生可能エネルギーを体感するイベント「エネフェス」が6日、小国町のショッピングセンターアスエ駐車場で開催され、来場者が本質バイオマスの有用性やエネルギーの地産地消について理解を深めた。

会場には県内外の8社がペレットやまきを備ったストーブ、ガーデンソーチなどを出展した。ピザ窯や移動式サウナも並んだほか、ペレットを熱源に用いた足湯やベンチも用意した。訪

れた人は展示品を見て回りながら本質バイオマスの可能性を実感していた。ワークショップやオンラインでの丸太切り体験コーナー、リサイクルガラスのアクセサリなどの販売ブースも設けられ、多くの来場者でにぎわった。おぐにエネルギーの地産地消を考える会（高橋泰弘会長）が開催した。（須藤）

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】
令和6年10月13日 山形新聞

10/8 山形新聞

森とみどりと未来につなごう！
やまがた 緑環境税

私たちは、「森のようちえん」の開催や小学生との植樹・森林散策に取り組んでいます！

県では、やまがた緑環境税を活用し、市町村や県民の皆様が地域と連携して取り組む森づくり活動を支援する「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」を実施しています。
令和6年度は、子どもたちに対する森林・自然環境学習や里山林の保全活動など、202事業が行われています。

里山 森のようちえん研究会（米沢市）

代表 栗田 三佳さん

広大な平地林を開放し森のようちえんを開催しています。森の「かてもの」や森に響らすひらめきの教育冊子を発行しています。

荒倉散策道愛護会（鶴岡市）

荒倉山の散策道づくりをきっかけに、「自然を守る大切さを知ってほしい」という思いから、上郷小学校6年生を対象に、植樹や森の散策を行っています。故郷での思い出づくりになればうれしく思います。

やまがた緑環境税

問い合わせ先 〒990-8570 山形市松波2-8-1 環境エネルギー部 みどり自然課 TEL:023-630-2206

【 みどりの循環県民活動推進事業 】
令和6年10月18日 山形新聞



ニッサンの森、清掃
朝日町のAsahi自然観察地内にある「ニッサンの森」で4日、山形日産グループの社員と家族ら95人が環境保全活動に取り組んだ。雪（同グループ提供）。

山形日産自動車（山形市、小関一社長）によると、同社と日産プリンス山形販売（同）から参加した。参加者は雑草を鎌で刈り取ったほか、歩道の落ち葉を拾い集めた。

同グループは2017年に県と「やまがた緑の森」協定を結び、この森を「ニッサンの森」と付けて定期的に活動を展開している。

（森谷元）

【 やまがた緑の森づくり推進事業 】
令和6年10月31日 山形新聞

外来生物 おいしく

鶴岡 湿地で駆除、料理に活用

鶴岡市の都市湿地で駆除された外来生物を食材に活用する催しが10日、同市の「ライメンダイニング」で開かれ、約20人が本格料理を味わった。

同湿地では自然環境保全のため年間でウシガエル千匹、アメリカザリガニ二万匹を捕獲している。催しは市自然学習交流館ほりあなどによる「外来生物活用プロジェクト」の二環。食材提供を受けている同店店主の加賀山成世さん（63）と三川町のフランス料理店「ビストロ・テ・ボン」のシェフ佐藤志さん（61）が

調理を担当した。参加者は駆除の目的などの説明を受け、ウシガエルの「キジフルに」AI編集動画のソテーとザリガニのピスク、スープや具材にザリガニを使ったつけ麺を試食。「ピスクやスープは甲殻類好きにはたまらない」などと話した。佐藤さんは「湿地の環境が良いため泥臭さがない」と語り、食材としての可能性を紹介した。

（相原健佑）

アメリカザリガニを材料に含めたつけ麺などを味わう子どもら
＝鶴岡市

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】
令和6年11月13日 山形新聞



「緑の少年団」育成に尽力
菊地さん大に功労賞

緑の少年団の育成に貢献した団体・個人を表彰する国土緑化推進機構の本年度「育成功労賞」を受けた。山形市の山形国際交流プラザで9日に開かれた県の「やまがたの森づくり発表会」の席上、感謝状が伝達された。

感謝状を受け取る菊地一郎さん（山形市・山形国際交流プラザ）

「緑の少年団」育成に尽力
菊地さん大に功労賞

緑の少年団の育成に貢献した団体・個人を表彰する国土緑化推進機構の本年度「育成功労賞」を受けた。山形市の山形国際交流プラザで9日に開かれた県の「やまがたの森づくり発表会」の席上、感謝状が伝達された。

感謝状を受け取る菊地一郎さん（山形市・山形国際交流プラザ）

された。

菊地さんは約10年前から町内の小学生に、同町沢口の山林や製材所などを案内し、伐採作業を見学する機会を提供するなど、林業の仕組みや意義、魅力を伝えていた。「自分は町や小学校の取り組みをお手伝いしただけ。今後も可能な限り活動に関わりたい」と意欲を見せた。

同発表会では他に、新庄市の東北農林専門職大森林業経営学科の堀端人教授が講演し、観光など持続可能な森林利用の取り組みを紹介した。やまがた緑環境税を活用した森づくりや環境教育などを行っている自治体や団体、企業の活動内容の展示もあった。

（五十嵐聡）

【 森づくりサポート体制推進事業 】
 令和6年12月13日 山形新聞

ミドリオートレザー 県、市と絆の森協定
 「市民の森林」整備協力

山形 県と本草製造
 ートレザー（山形市、山形市は26日、企業・団体の森林保全活動を推進して地域活性化などを図る「やまがた絆の森協定」を締結した。

同社はSDGs（持続可能な開発目標）活動として、森林整備や工場周辺の清掃に取り組んでいる。協定は2029年度までを期間と定め、山形市蔵王山田の市有林「西蔵王市民の森林」0・4段で年に2回、社員が下草刈りや桜の植樹に取り組みした。

協定式を県庁で行い、長岡勝明取締役工場長、佐藤孝弘市長、吉村美栄子知事が協定書にサインした。長岡工場長は「絆の森での活動を通じ、SDGsも県民参加の森づくり推進に貢献したい」と述べた。同協定の締結は39企業・団体目で、活動エリアは37地区となった。

（吉村英人）

【 やまがた絆の森づくり推進事業 】
 令和6年12月1日 山形新聞

12/15 山形新聞

県庁 だより

山形県庁 検索

偶数月 第三日曜日に掲載

発行
総務部広報・福祉推進課 ☎023-630-2534

募集

森づくり活動を支援く令和7年度山形県
みどり豊かな森林環境づくり推進事業

やまがたの豊かなみどりを県民共有の財産として健全な状態で木々に引き継ぐため、地域の方々が自主的に取り組む森づくり活動などを支援します。

◆対象者
県内の法人格を有する団体、学校・幼稚園（地方公共団体が設置するものを除く）、PTA、地域団体および任意団体

◆対象事業
※令和7年度の活動が対象です。
①豊かな森づくり活動
②自然環境保全活動
③森や自然とのふれあい活動
④木に親しむ環境づくり活動 県民みん家で交える森づくり

◆交付金額
1団体あたり50万円以内

◆募集期間
12月23日(月)～
1月24日(金)

やまがた緑環境課

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】
令和6年12月15日 山形新聞

住民の森づくり活動後押し 県、助成団体募る

県は地域住民による自主的な森づくり活動を後押しする「みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型）」の助成団体を募っている。企業、学校、自治会などの団体を取り組む里山林や希少生物生息地の保全、自然環境学習、木上体験の企画・実施といった活動を対象としている。

やまがた緑環境税を活用して1団体50万円を上限に交付する。本年度は50事業を採択した。県のホームページ（HP）などで入手できる応募用紙に、事業の目的や実施計画、波及効果などを記入し、メールか郵送で、各総合支庁の森林整備課森づくり推進室まで提出する。締め切りは24日午後5時必着。

県は3月に審査し、2025年度の採択事業を決め、HPなどで審査結果を公表する。問い合わせは県みどり自然課023(6)302432。

（山形県）

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】
令和7年1月19日 山形新聞

木の実使って飾り付け

山形・大郷笑楽校 マグネット作り



木材や木の実で手作りのマグネットを作る子どもたち

＝山形市大郷コミュニティセンター

山形市大郷コミュニティセンターが主催し児童が楽しむ「大郷笑楽校」の2024年度最後の活動が4日、同コミュニティセンターで、子どもたちがマグネットの木製飾り作りに挑戦した。講師を務めた木育インストラクターから県内の植生や木材活用例などを学び、飾り作りに入った。輪切りにしたアロハモミシの木にヒマラヤスギの松ぼっくりやシラカシのどんぐりなどを付け、自分だけの作品を制作。裏にボタン型磁石二つを付けた。木の実で花を表現した同市大郷小4年菊地夏衣良さん(10)は「かわいくできた。自分の部屋に飾りたい」と満足げだった。

大郷笑楽校には本年度、同校1～6年の20人が参加した。昨年6月の開校から約2カ月に一度の頻度で、

ピザの窯焼る同市の姉妹都市に住む小学生との交流などに取り組んだ。この日は先立って修式を行い、子どもたちが同コミュニティセンター所長の三浦市則・大郷笑楽校長から修了証書を受け取った。(野出達也)

山形 森林環境保全ボランティア養成講習会は3月9日(日)午後1時半～4時、山形国際交流プラザ。森林の役割や大切さ、豊かさなどを県村山総合支庁の職員が講演する。講演後に蔵王緑の騎士団の活動報告もある。参加無料で同3日まで申し込み込む。同団事務局の今野昇さん080(6053)2708。

【 総合支庁事業事業 】
むらやま木育普及体制強化事業

令和7年2月7日 山形新聞

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和7年2月11日 山形新聞

県とエコマネジメント(東京)、田沢自彊会(米沢)

協定締結、森づくり推進



「やまがた絆の森」協定を締結した吉村美栄子知事(中央)と内田健一社長(右)、伊藤清幸代表理事(左)

2月14日 山形新聞

県は14日、米沢市入田沢の旧八谷鉱山を維持管理するエコマネジメント(東京)、内田健一社長、鉱山周辺の森林管理者の田沢自彊会、同市、伊藤清幸代表理事と、森づくり活動を通じて地域活性化などを目的とする「やまがた絆の森」協定を締結した。

同社は八谷鉱山を運営していた三菱マテリアの子会社で、現地に事務所を設けて休廃止後の廃水処理などを担う。2023年8月、土砂崩れが発生した経緯を踏まえ、適切な森林管理による土砂災害防止などを目的に保全活動に取り組む。

協定の対象地域は「エコレスト八谷の森」と銘打った入田沢地区の全木の人工林約36ヘクタール。期間は29年度までの5年間で、同社は年間3〜5回の間伐などの森林整備にかかる資金を同会に提供し、県は技術支援などを行う。

締結式は県庁で行われ、内田社長は「地域との共存・共栄を図りながら、持続可能な森づくり活動を推進する。伊藤代表理事は「自然災害や気候変動の影響を受けにくい、強靱な森づくりを目指す」と述べた。

同協定の締結は、企業・団体目録、活動エリアは8地区となった。(吉村 英一)

【 やまがた絆の森づくり推進事業 】

令和7年2月14日 山形新聞

光の春 カンカン渡り



冬山歩きを楽しむ「斜平山雪」米沢の冬場の恒例行事。参加者は愛宕山、センター駐車場に集合し、斜平山をバックに全員で力強く「頑張るっ」を二唱した。

米沢市入田沢の旧八谷鉱山を維持管理するエコマネジメント(東京)、内田健一社長、鉱山周辺の森林管理者の田沢自彊会、同市、伊藤清幸代表理事と、森づくり活動を通じて地域活性化などを目的とする「やまがた絆の森」協定を締結した。

同社は八谷鉱山を運営していた三菱マテリアの子会社で、現地に事務所を設けて休廃止後の廃水処理などを担う。2023年8月、土砂崩れが発生した経緯を踏まえ、適切な森林管理による土砂災害防止などを目的に保全活動に取り組む。

協定の対象地域は「エコレスト八谷の森」と銘打った入田沢地区の全木の人工林約36ヘクタール。期間は29年度までの5年間で、同社は年間3〜5回の間伐などの森林整備にかかる資金を同会に提供し、県は技術支援などを行う。

締結式は県庁で行われ、内田社長は「地域との共存・共栄を図りながら、持続可能な森づくり活動を推進する。伊藤代表理事は「自然災害や気候変動の影響を受けにくい、強靱な森づくりを目指す」と述べた。

同協定の締結は、企業・団体目録、活動エリアは8地区となった。(吉村 英一)

た。入山後、一行は一歩一歩雪道を踏みしめ、青空に映える絶世の光景を眺めるなどした。

主催したNPO法人斜平山保全活用連絡協議会の鈴木正仁理事長(83)は「同市遠山町は、置賜を展望できるパノラマが魅力。多くの人に参加してもらえて良かったと話していた。」

(斎藤 健太)

青空の下、雪山を楽しむ参加者＝米沢市

【 みどり豊かな森林環境づくり推進事業 】

令和7年2月25日 山形新聞

県民みんなで支える森づくり



やまがた緑環境税

令和7年11月

令和6年度やまがた緑環境税活用事業実績集

発行 山形県環境エネルギー部みどり自然課
山形市松波二丁目8番1号
023-630-2206・2432
